

令和4年度 事業報告書

社会福祉法人 白河市社会福祉協議会

目 次

	頁
主な事業概要	1
I 総務	
1 会議開催状況	4
2 会員会費の状況	5
3 奉仕銀行	5
4 情報提供	6
5 相談業務の状況	7
II 地域福祉	
1 生活資金貸付事業	8
2 地域福祉活動事業	9
3 日常生活自立支援事業	11
4 福祉教育推進事業	12
5 ボランティア関係事業	13
6 福祉団体等助成事業	13
7 貸出事業	13
8 災害ボランティア	14
III 共同募金	
1 赤い羽根共同募金	15
2 歳末たすけあい募金	15
IV 保育園	
1 白河保育園	16
2 白河みのり保育園	17
V ゲートボール場	
1 すぱーく白河	18
2 すぱーく表郷	18

VI 老人福祉センター・デイサービスセンター

- | | | |
|---|------------------|----|
| 1 | 中央老人福祉センター指定管理事業 | 20 |
| 2 | デイサービスセンター指定管理事業 | 20 |

VII 地域包括支援センター

- | | | |
|---|----------------|----|
| 1 | 地域包括支援センター受託事業 | 21 |
|---|----------------|----|

VIII 介護保険

- | | | |
|---|----------|----|
| 1 | 居宅介護支援事業 | 25 |
| 2 | 訪問介護事業 | 27 |
| 3 | 訪問入浴介護事業 | 28 |
| 4 | 通所介護事業 | 29 |

IX 在宅福祉

- | | | |
|---|----------|----|
| 1 | 障害福祉サービス | 32 |
|---|----------|----|

X その他

- | | | |
|---|---------------------|----|
| 1 | 生活支援相談員事業 | 34 |
| 2 | 福祉団体事務 | 35 |
| 3 | 罹災見舞金支給 | 35 |
| 4 | 百歳高齢者知事賀寿記念品贈呈 | 35 |
| 5 | 白河市介護支援いきいき長寿ポイント事業 | 35 |
| 6 | 白河市生活支援コーディネーター業務 | 35 |
| 7 | 実習生等の受け入れ | 36 |

令和4年度 事業報告

主な事業概要

1. 法人運営事業

(1) 会務運営及び組織体制の強化

三役会（3回）、理事会（3回）、評議員会（3回）及び監査会（1回）を開催しました。また、常務理事と三課課長による会議や各課・係において会議を開催し、各種伝達事項の確認や職員間の情報の共有に努めました。なお、新型コロナウイルス感染症感染防止対策として、令和4年6月の定時評議員会は書面による決議とさせていただき、職員に関しては、健康管理自己チェック表を作成し、自己管理に努めました。

組織体制の強化については、安定したサービスを提供できるよう令和5年4月1日付職員採用試験を実施し、准看護師1名及び介護福祉士2名の職員を採用することができました。また、採用から5年以内の職員を対象に初任者研修を実施し人材育成の強化に努めました。

(2) 経営基盤の強化

本会役職員が出向いて行う会費・募金等の依頼について、令和4年度も新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため実施せず、広報誌「なごやか」及び社協のしごと（第2版）、ホームページ、フェイスブック等にて事業の周知を行い、自主財源の確保に努めました。社会福祉協議会会費、赤い羽根共同募金、歳末たすけあい募金の合計は、前年度より減収となりました。介護保険事業においても利用実績は減少となりました。支出については、経費節減及び事務の効率化を図るなど費用負担の抑制に努めました。

2. 第2期白河市地域福祉活動計画の推進

家庭や地域社会の中で共に支え合いながら、誰もが住み慣れた地域で、安心して暮らせる福祉のまちづくりの実現を目指し、「第2期白河市地域福祉活動計画」に基づき、事業推進に努めました。

3. 地域包括ケアシステム構築に向けた取り組み

白河市生活支援コーディネーター業務を白河市より受託（コーディネーター2名配置）し、生活支援体制整備事業に取り組み、白河・表郷・大信・東地域の第2層協議体の運営（39回）を行い、居場所作り、ボランティアの組織化、地域活動への情報発信、健康体操や有償ボランティア活動の検討等を行いました。

地域包括支援センターにおいては、自立支援・介護予防の観点から定期開催されている自立支援個別会議へ参加しました。また、大信サブセンターに職員が平日常駐し、大信地域の相談に対する利便性の向上を図りました。

4. 相談支援事業

(1) 生活資金貸付事業

生活資金貸付に係る相談を行い、4年度は、延べ539件の相談がありました。申請は、生活福祉資金貸付事業のみで、申請件数53件中（うち特例申請45件）、承認51件、不承認2件で、17,347,000円の貸付が承認されました。

(2) 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）

新規契約6件、解約1件で、年度末の契約件数は、15件となりました。

5. 福祉教育事業

お年寄りや障がいを持つ人への思いやりの心を育ててもらうため、高齢者疑似体験・点字教室を学校等で実施しました。4年度は、小学校6回、中学校7回、実習生6回、計19回、783名が体験しました。

6. ボランティア事業

ボランティア活動のきっかけとなるよう「セルフハンドマッサージ講座」、「災害ボランティア講座」、「傾聴ボランティア養成講座」、「「赤い羽根募金箱を作ろう」コンクール」、「ボランティアスキルアップ研修会」、「傾聴ボランティア養成講座」を行いました。

7. 歳末たすけあい募金配分事業

(1) 歳末配食サービス事業

在宅の一人暮らし高齢者で要支援1・2または要介護1・2・3の認定を受け、介護保険サービスを利用している方を対象に、民生児童委員や介護事業所の協力のもと「おせち詰合せセット」を自宅に届けました。(328件)

(2) 安心おやすみサービス事業

在宅の要介護者で要介護4・5の認定を受け、介護保険サービスを受けている方を対象に、民生児童委員や介護事業所の協力のもと「ボアシート・大判バスタオル・綿毛布・防水シート・介護おむつ・リハビリパンツのうち希望する一品と指定ごみ袋」を自宅に届けました。(185件)

8. 保育園事業

保育園事業は、白河保育園定員120名、白河みのり保育園定員89名で、両園とも普通保育をはじめ、延長保育等の事業に取り組みました。

4年度の延べ園児数は、白河保育園が1,380名で前年度より24名の増加、白河みのり保育園が1,021名で前年度より18名の減少となりました。

9. 介護保険事業

介護保険事業は、居宅介護支援事業、訪問介護事業、通所介護事業の3種類のサービス提供を行いました。各事業で利用実績の減少傾向が続いており、デイサービスにおいては、新型コロナウイルス感染症による休業が12日間あり、これに伴う利用控えなども見られました。訪問介護事業では、白河・大信地域の事業を終了、表郷・東地域のみ運営し、前年度実績を上回りました。訪問入浴介護事業は、人員不足、設備老朽化により令和5年3月31日で事業を廃止しました。

(1) 居宅介護支援事業所

居宅介護支援事業所の延べ利用者数は、4,464名で前年度より137名の減少となりました。

12名体制で事業を実施し、職員1名あたりの利用者受持件数は約31名となりました。

(2) 訪問介護事業所

訪問介護事業所の延べ利用者数は、5,048名で前年度より2,680名の減少となりました。

白河・大信地域の事業を終了したための減少であり、表郷・東地域での実績は658名増加しました。

(3) 訪問入浴介護事業所（事業廃止）

訪問入浴介護事業所は、令和5年3月31日で事業を終了しました。

(4) 通所介護事業所

通所介護事業所の延べ利用者数は、31,171名で前年度より762名の減少となりました。

中央デイサービスセンター、大信デイサービスセンターで前年度実績を上回りましたが、表郷デイサービスセンター、東デイサービスセンターで前年度実績を下回りました。中央、表郷、大信デイサービスセンターで新型コロナウイルス感染症による休業が合計12日間、感染症による利用控えの影響等もあり利用実績は減少しました。

なお、新型コロナウイルス感染症対策の一環として、ボランティアの受入れを令和4年度も継続して中止としました。実習等に関しては、ワクチン接種等の状況を確認したうえで、一部受入れを実施しました。

10. 主な事業実績一覧

年 月 日	事 業 名 等	場 所
令和4年 5月18日	監査会	白河市中央老人福祉センター
5月23日	第1回三役会	白河市中央老人福祉センター
5月30日	第1回理事会	白河市中央老人福祉センター
6月13日	第1回評議員会（書面）	白河市中央老人福祉センター
10月 1日	白河保育園運動会	白河保育園
10月 1日	白河みのり保育園運動会	白河みのり保育園
12月16日	第2回三役会	白河市中央老人福祉センター
12月26日	第2回理事会	白河市中央老人福祉センター
令和5年 1月17日	第2回評議員会	白河市中央老人福祉センター
3月10日	第2回三役会	白河市中央老人福祉センター
3月17日	第3回理事会	白河市中央老人福祉センター
3月17日	白河保育園卒園式	白河保育園
3月17日	白河みのり保育園卒園式	白河みのり保育園
3月28日	第3回評議員会	白河市中央老人福祉センター

I 総務

1 会議開催状況

(1) 三役会

【第1回】令和4年5月23日（出席：会長 副会長2名 常務理事）

理事会・評議員会提出議案について

評議員会の開催方法について

【第2回】令和4年12月16日（出席：会長 副会長2名 常務理事）

理事会・評議員会提出議案について

【第3回】令和5年3月10日（出席：会長 副会長2名 常務理事）

理事会・評議員会提出議案について

(2) 理事会

【第1回】令和4年5月30日（理事11名 監事2名）

理事会報告第1号 令和3年度職務執行状況（10月～3月）について

議案第1号 令和3年度事業報告について

議案第2号 令和3年度決算について

議案第3号 令和4年度第1次補正予算について

理事会議案第1号 令和4年度第1回評議員会の開催について

【第2回】令和4年12月26日（出席：理事9名 監事1名）

理事会報告第2号 専決事項の報告について

理事会報告第3号 令和4年度職務執行状況（4月～9月）について

議案第4号 令和4年度第2次補正予算について

議案第5号 白河市社会福祉協議会表郷訪問入浴介護事業所について

理事会議案第2号 諸規程の一部改正について

理事会議案第3号 令和4年度第2回評議員会の開催について

【第3回】令和5年3月17日（理事11名 監事1名）

議案第6号 令和4年度第3次補正予算について

議案第7号 欠損処分の承認について

議案第8号 令和5年度事業計画について

議案第9号 令和5年度当初予算について

理事会議案第4号 定款及び諸規程の一部改正について

理事会議案第5号 令和4年度第3回評議員会の開催について

(3) 評議員会

【第1回】令和4年6月13日（同意：評議員27名）

議案第1号 令和3年度事業報告について

議案第2号 令和3年度決算について

議案第3号 令和4年度第1次補正予算について

- 【第2回】令和5年1月17日（出席：評議員22名 理事2名）
- 議案第4号 令和4年度第2次補正予算について
- 議案第5号 白河市社会福祉協議会表郷訪問入浴介護事業所について
- 【第3回】令和5年3月28日（出席：評議員24名 理事2名）
- 議案第6号 令和4年度第3次補正予算について
- 議案第7号 欠損処分の承認について
- 議案第8号 令和5年度事業計画について
- 議案第9号 令和5年度当初予算について
- 評議員会議案第1号 定款の一部改正について
- 評議員会議案第2号 理事の選任について

(4) 監査会

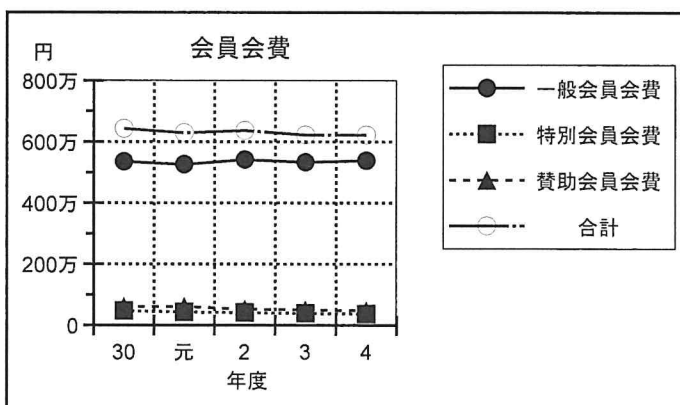
- 【決算監査】令和4年5月18日（出席：監事2名）
- 監査事項 令和3年度業務執行状況及び財産状況

2 会員会費の状況

社協会員会費について、一般会員会費400円、特別会員会費1,000円(1口)、賛助会員会費5,000円(1口)をお願いしました。4年度の会費合計は、6,217,300円となりました。

(単位：円)

年度	4	3	増減
一般会員会費	5,375,200	5,324,100	51,100
特別会員会費	367,100	385,150	▲ 18,050
賛助会員会費	475,000	505,000	▲ 30,000
合計	6,217,300	6,214,250	3,050



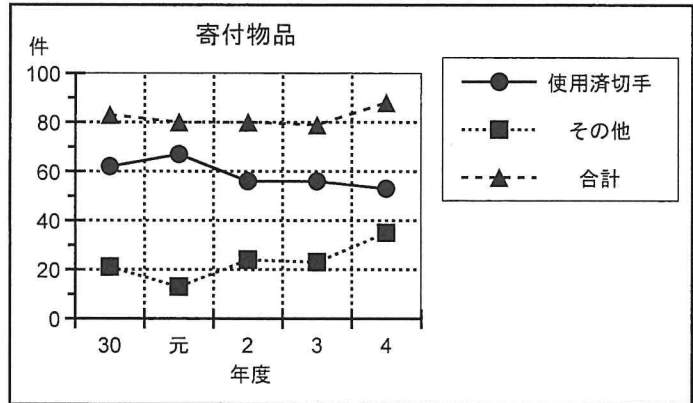
3 奉仕銀行

(1) 寄付物品

市民の方々から社会福祉活動に役立ててほしいと使用済切手やタオル等の寄付が、4年度は、88件ありました。

(単位：件)

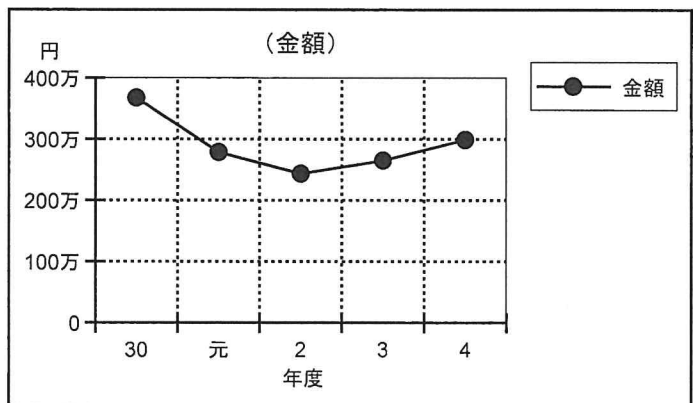
年度	4	3	増減
使用済切手	53	56	▲ 3
その他	35	23	12
合計	88	79	9



(2) 寄付金

御遺志等により社会福祉活動に役立てていただきたいと本会に寄付されたものです。4年度は、90件、2,986,026円の寄付金がありました。

年度	4	3	増減
件数(件)	90	78	12
金額(円)	2,986,026	2,650,000	336,026



4 情報提供

多くの市民の方々に事業内容を知っていただけるよう白河市社協だより「なごやか」、ボランティア情報紙「ささえあい」の発行及びホームページやフェイスブックによる情報提供に努めました。

○白河市社協だより「なごやか」(第61・62・63・64号)

発行回数 年4回

配布先 市内各世帯・県内関係機関

印刷部数 20,500部/各号

○ボランティア情報紙「ささえあい」(第17・18号)

発行回数 年2回

配布先 市内各世帯・県内関係機関

印刷部数 20,500部/各号

○声の広報（視覚障がい者へ広報の音訳CD貸出事業）

朗読ボランティアグループ「さつき会」が作成した音訳CD（白河市社協だより「なごやか」・広報「しらかわ」・白河市議会だより）の貸出を行いました（利用実人数4人）。

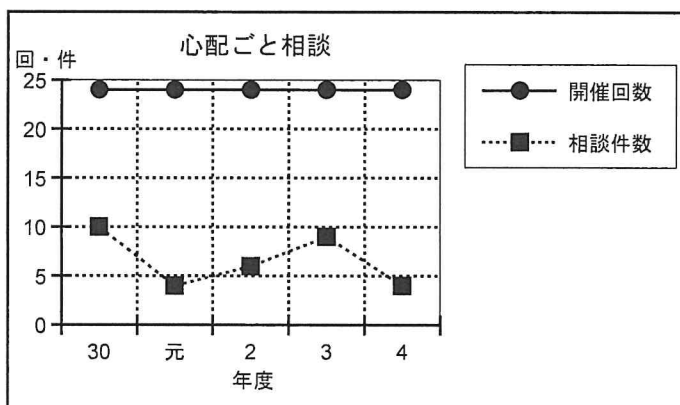
5 相談業務の状況

日常生活の中で起こるあらゆる悩みごとの相談に応じ、その助言や援助を行いました。

(1) 心配ごと相談事業

本会が設置主体となり、毎月第2・第4火曜日の午前10時から正午までの2時間、市中央老人福祉センターを会場に実施しました。4年度は24回開催し、4件の相談がありました。

年度	4	3	増減
開催回数(回)	24	24	0
相談件数(件)	4	9	▲5
(相談内訳) (単位:件)			
生計	1	1	0
住宅	0	1	▲1
家族	2	4	▲2
離婚	0	0	0
医療	0	0	0
人権・法律	0	0	0
財産	0	1	▲1
障害者(児)福祉	0	0	0
老人福祉	1	0	1
苦情	0	0	0
その他	0	2	▲2



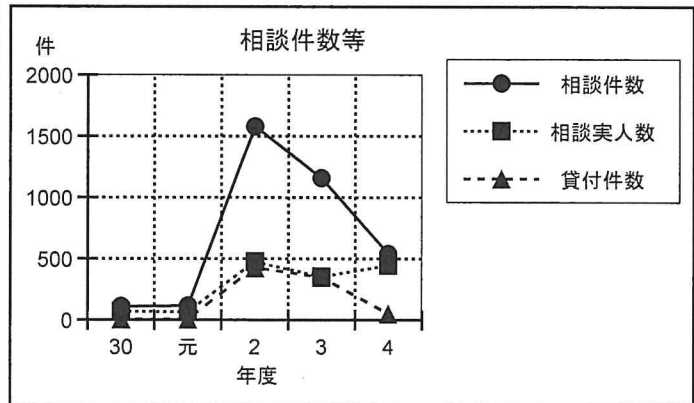
II 地域福祉

1 生活資金貸付事業

(1) 生活資金相談件数

生活困窮者や日常生活の維持が困難な世帯等に対し、生活資金貸付に係る相談を行いました。また、相談内容により生活困窮者自立支援事業やひとり親家庭支援事業を行う関係機関へつなぎ、連携に努めました。4年度は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う特例貸付が9月末まで延長され、延べ539件の相談がありました。

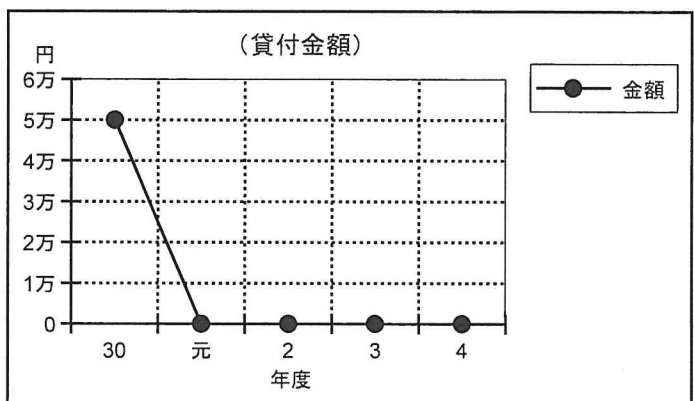
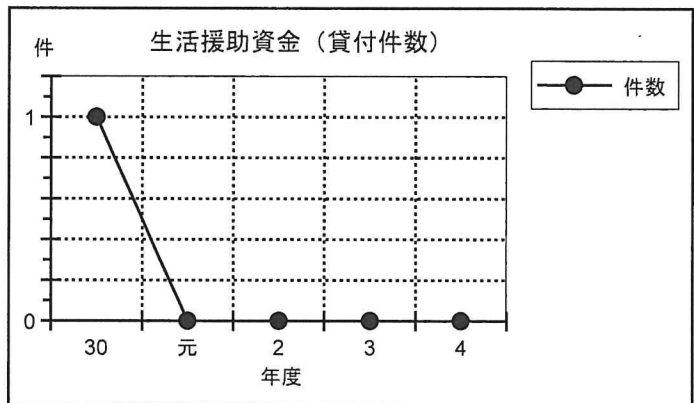
年度	4	3	増減
相談件数(件)	539	1,157	▲ 618
(貸付相談)	496	1,118	▲ 622
(償還相談)	36	12	24
(その他)	7	27	▲ 20
相談実人数(人)	444	354	90
貸付件数(件)	51	349	▲ 298



(2) 生活援助資金貸付事業（独自事業）

低所得者世帯へ一時的な生活資金貸付の相談支援を行いました。4年度の申請はありませんでした。

年度	4	3	増減
件数(件)	0	0	0
金額(円)	0	0	0



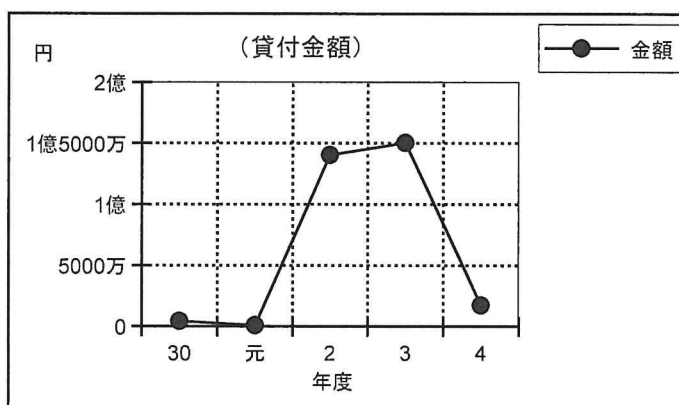
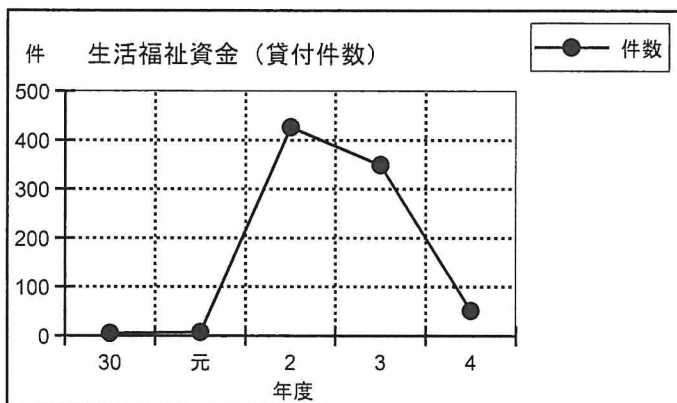
(3) 生活福祉資金貸付事業（受託事業）

福島県社会福祉協議会より受託して貸付事業を行いました。事業の内容は、他の貸付制度が利用できない低所得者世帯や新型コロナウイルスの影響により生活資金に困っている方等の生活の安定を目的に、資金貸付の相談支援を行いました。4年度は、申請件数53件中51件（不承認2件）、17,347,000円の貸付が承認されました。

年度	4	3	増減
件数(件)	51	349	▲ 298
金額(円)	17,347,000	150,300,000	▲ 132,953,000

(内訳)

通常貸付	6件	2,297,000円
特例貸付	45件	15,050,000円



2 地域福祉活動事業

(1) 親子ワークショップ（麻マット壁掛け作り）

親子の絆を大切にしてもらうことを目的として、小学生親子を対象に、Fumieアトリエ 安田文枝氏を講師に麻マット壁掛け作りを行いました。

日 時：令和4年6月26日（日）午前10時～正午

場 所：白河市中心老人福祉センター 会議室A B

参加者：16名

(2) セルフハンドマッサージ講座

ボランティアをされている方を対象に、アロマセラピーサンフラワー 小松ひとみ氏を講師にコロナ禍でもできるアロマセルフハンドマッサージ講座を開催しました。

日 時：令和4年7月4日（月）午前10時～正午

場 所：白河市中心老人福祉センター会議室A B

参加者：18名

(3) 災害ボランティア講座

高校生を対象に、日赤福島県支部スタッフによる「DIG（災害図上訓練）」を行いました。

日 時 令和4年7月25日（月）午後1時30分～午後3時30分

場 所 白河市中心老人福祉センター会議室A B

参加者 22名

(4) 傾聴ボランティア養成講座（全2回）

傾聴ボランティア養成を目的として、市民を対象に、桜の聖母短期大学准教授 三瓶千香子氏を講師に迎えて開催しました。

日 時：令和4年9月12日（月）、26日（月） 午前10時～正午

場 所：白河市中心老人福祉センター会議室A B

参加者：21名

(5) 小学生ボランティア「赤い羽根共同募金箱を作ろう」コンクール

小学生を対象に、赤い羽根共同募金箱制作コンクールを開催しました。

賞選考会：令和4年9月28日（水）

応募作品：44点（白河市共同募金委員長賞、白河市社会福祉協議会長賞、白河市民生児童委員連絡協議会長賞、白河市ボランティア連絡協議会長賞、他 優秀賞6点）

(6) 第26回福祉講演会

「誰もが安心 みんなでつくる福祉のまち しらかわ」を目指し、地域福祉推進を図るための啓発として、東日本盲導犬協会の講師2名と盲導犬2頭により「もっと知って！盲導犬のこと」と題し、講演会を開催しました。

日 時 令和4年11月27日（日） 午後1時30分～午後3時

場 所 白河市中心老人福祉センター

参加者 40名

(7) 親子ワークショップ（クリスマス飾り作り）

親子の絆を大切にしてもらうことを目的として、小学生親子を対象に、Fumieアトリエ 安田文枝氏を講師にクリスマスリース作りを行いました。

日 時：令和4年12月11日（日） 午前10～正午

場 所：白河市中心老人福祉センター会議室A B

参加者：32名

(8) ボランティアスキルアップ研修会（レクリエーション講座）

地域や福祉施設でボランティアをされている方を対象に、しらかわレクリエーション協会 坂本みゆき氏他4名を講師に、レクリエーション講座を開催しました。

日 時：令和5年1月23日（月） 午前10時～正午

場 所：白河市中心老人福祉センター会議室A B

参加者：25名

(9) 世代間交流事業「だんごさしと炊き出し体験」

小学生を対象に、白河市ボランティア連絡協議会会員の方たちと交流をしながら、だんごさしと炊き出し体験を行いました。

日 時：令和5年2月5日（日） 午前9時～正午

場 所：白河市中心老人福祉センター会議室A B

参加者：36名

(10) 朗読ボランティア養成講座（全2回）

朗読ボランティア養成を目的として、市民を対象に朗読ボランティアグループ「さつき会」代表中村京子氏を講師に迎えて開催しました。

日 時：令和5年2月20日（月）、27日（月）午前10時～正午

場 所：白河市中心中央老人福祉センター会議室AB

参加者：12名

(11) お裁縫ボランティア「ちくちく」の育成

寄付でいただいた布や毛糸などで裁縫を行っている、ボランティアサークルの育成支援を行いました。

日 時：毎月第2・4月曜日 午前10時～正午

場 所：白河市中心中央老人福祉センター

(12) 少年少女球技大会

白河地域青少年育成市民会議主催の少年少女球技大会に協賛し、賞品を提供しました。

学 校 名	開 催 日	参加児童数
五 箇 小 学 校	7月23日	64名

(13) 高齢者作品展

優秀作品に白河市社会福祉協議会長賞を贈呈しました。

○令和4年度大信地域文化祭

期 間 令和4年11月1日（火）～3日（木）

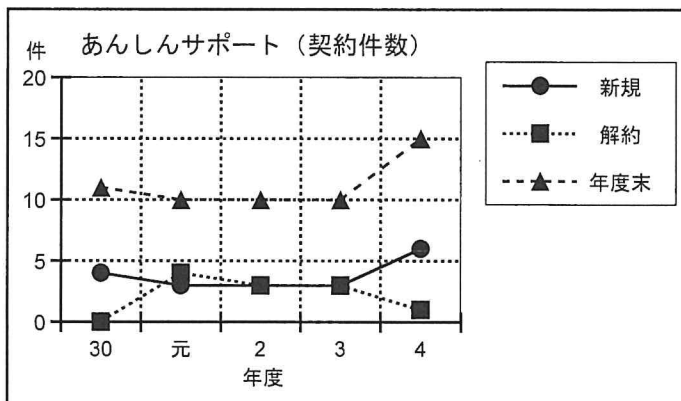
場 所 白河市大信庁舎大ホール

3 日常生活自立支援事業（あんしんサポート）（受託事業）

福島県社会福祉協議会からの受託事業として、認知症高齢者等を対象に福祉サービス利用の援助等を行いました。4年度は、新規契約が6件ありました。

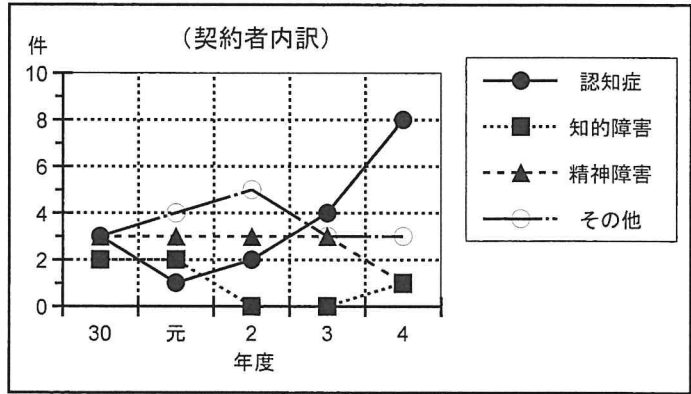
契約件数 (単位：件)

年度	4	3	増減
新規契約	6	3	3
解約	1	3	▲2
年度末契約件数	15	10	5



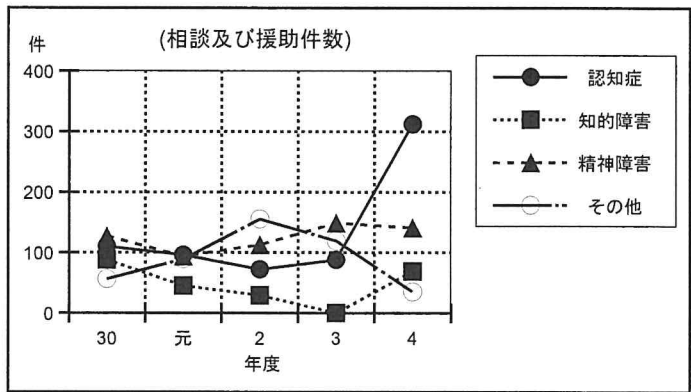
契約者内訳 (単位：件)

年度	4	3	増減
認知症高齢者	8	4	4
知的障害者	1	0	1
精神障害者	3	3	0
その他	3	3	0
合計	15	10	5



相談問合せ及び援助件数 (単位：件)

年度	4	3	増減
認知症高齢者	312	88	224
知的障害者	69	0	69
精神障害者	141	149	▲ 8
その他	35	119	▲ 84
合計	557	356	201

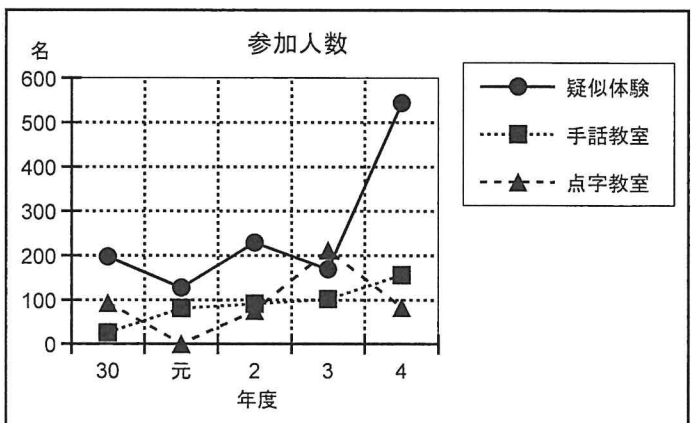
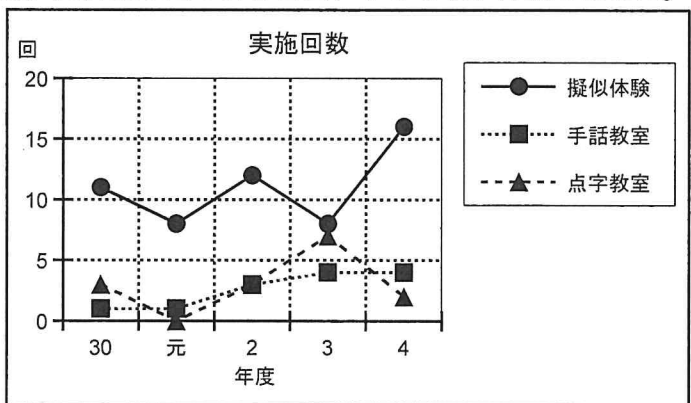


4 福祉教育推進事業

(1) 高齢者疑似体験・手話教室・点字教室

お年寄りや障がいを持つ人への思いやりの心を育ててもらうため、学校や実習で実施しました。4年度は、小学校6回、中学校10回、実習生6回の計22回、783名が体験しました。

年度	4	3	増減
(高齢者疑似体験)			
実施回数(回)	16	8	8
人数(名)	544	169	375
(手話教室)			
実施回数(回)	4	4	0
人数(名)	156	102	54
(点字教室)			
実施回数(回)	2	7	▲ 5
人数(名)	83	212	▲ 129

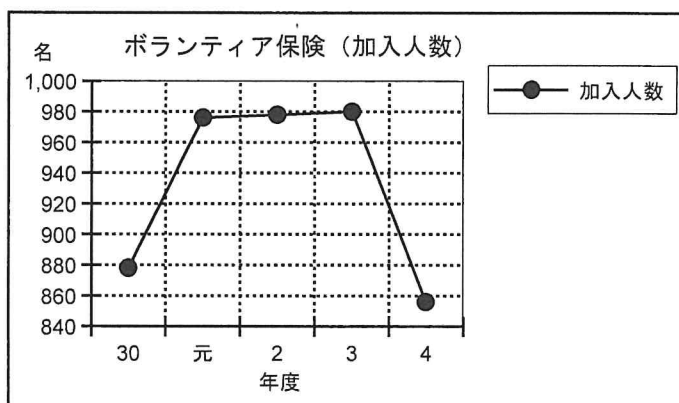


5 ボランティア関係事業

(1) ボランティア活動保険の加入促進

本会ボランティアセンターに登録しているボランティア、またはボランティアグループの方々が加入することができます。4年度は、856名の保険加入がありました。

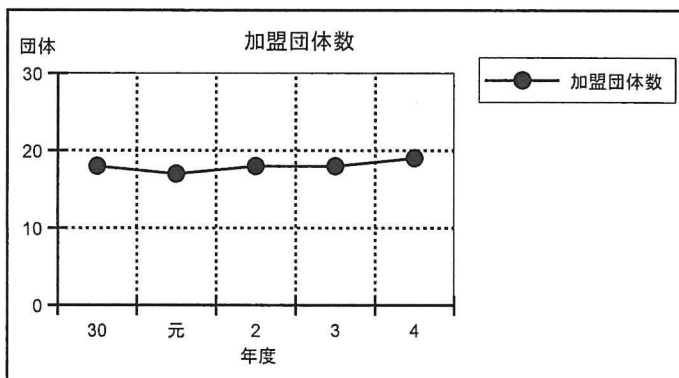
年度	4	3	増減
加入人数(名)	856	980	▲ 124



(2) ボランティア団体等の活動状況

白河市ボランティア連絡協議会の活動としては、役員会3回、総会1回を開催したほか、関係団体会議等に3回出席しました。

年度	4	3	増減
加盟団体数(団体)	19	18	1
加盟人数(名)	421	400	21
活動回数(回)	7	6	1
活動人数(名)	73	25	48



6 福祉団体等助成事業

福祉団体等の活動に対し助成事業を行いました。

東中学校(ボランティア協力指定校)	白河市ボランティア連絡協議会
昭寿会(昭和町ふれあいネットワーク)	朗読ボランティアグループさつき会
白河市手をつなぐ親の会	表郷手をつなぐ親の会
白河地区更生保護女性会	ボーイスカウト福島連盟白河第1団
大信赤十字奉仕団	白河傾聴ボランティアいろりの会

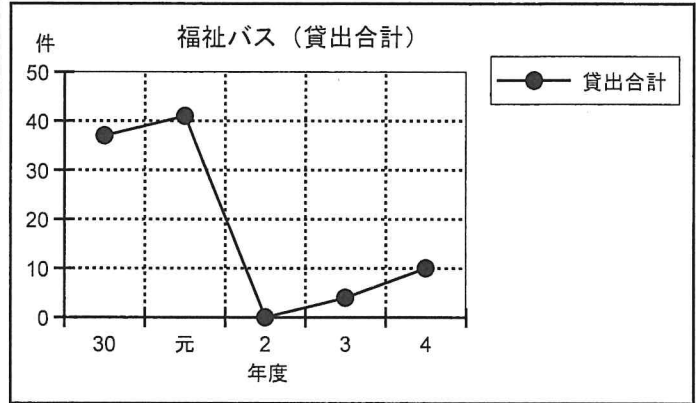
7 貸出事業

福祉活動及び日常生活の利便性を考慮し、福祉バス、車いす、テントの貸出しを行いました。

(1) 福祉バス貸出件数 (新型コロナウイルス感染症感染防止対策のため、外部貸出を中止しました。)

(単位：件)

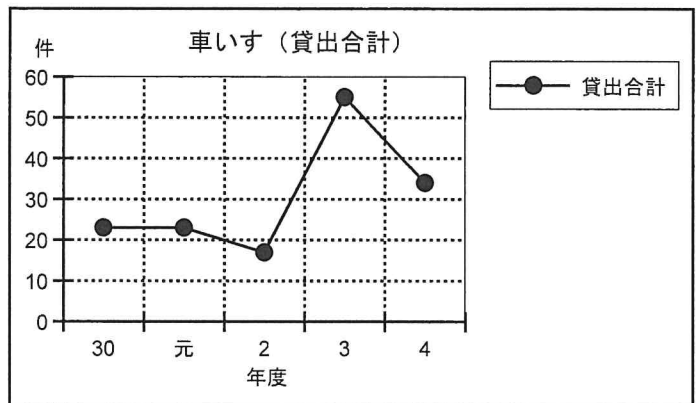
年度	4	3	増減
大型バス	4	0	4
マイクロバス	6	4	2
合計	10	4	6



(2) 車いす貸出件数

(単位：件)

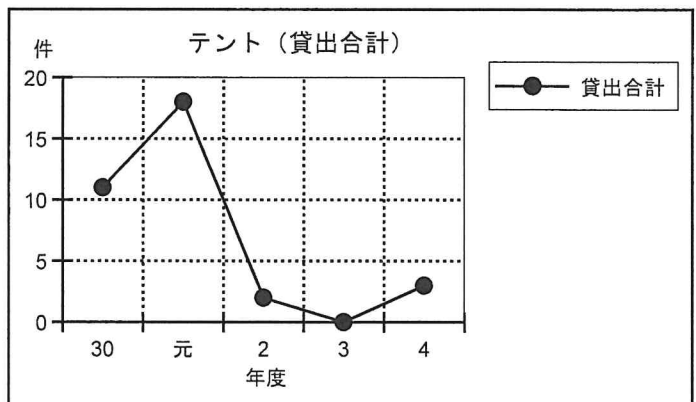
年度	4	3	増減
白河事務所	28	46	▲ 18
表郷事務所	2	3	▲ 1
大信事務所	1	3	▲ 2
東事務所	3	3	0
合計	34	55	▲ 21



(3) テント貸出件数

(単位：件)

年度	4	3	増減
白河事務所	0	0	0
表郷事務所	0	0	0
大信事務所	3	0	3
東事務所	0	0	0
合計	3	0	3



8 災害ボランティア活動支援体制の取り組み

平時から災害に備えるため、出前講座形式による災害時炊き出し訓練等を子ども会・団体・サロンで4回行いました。

なお、災害準備積立金（令和4年度末積立金残高800,000円）の積み立てを行いました。

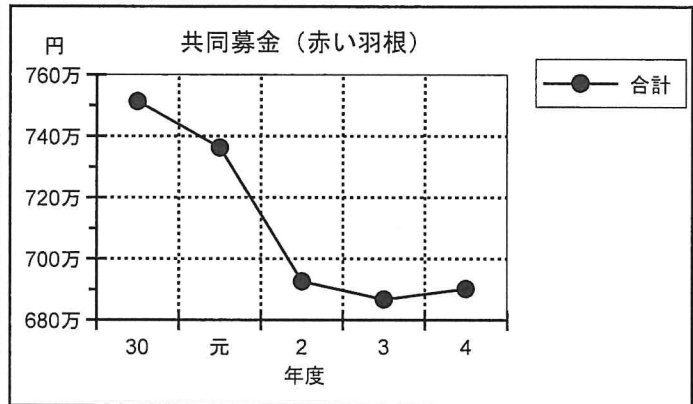
Ⅲ 共同募金

1 赤い羽根共同募金

4年度（第76回）共同募金運動は、10月1日から3月31日までの6ヵ月間行われました。4年度の募金合計は、6,901,851円、前年度対比で34,646円の増加となりました。

（単位：円）

年度	4	3	増減
目標額	6,999,000	7,040,000	▲ 41,000
目標達成率	98.6%	97.5%	
戸別募金	5,850,100	5,895,802	▲ 45,702
街頭募金	0	0	0
法人募金	610,000	680,000	▲ 70,000
学校募金	154,405	143,848	10,557
職域募金	219,423	125,500	93,923
イベント募金	28,666	0	28,666
個人募金	4,721	12,000	▲ 7,279
その他の募金	34,536	10,055	24,481
合計	6,901,851	6,867,205	34,646

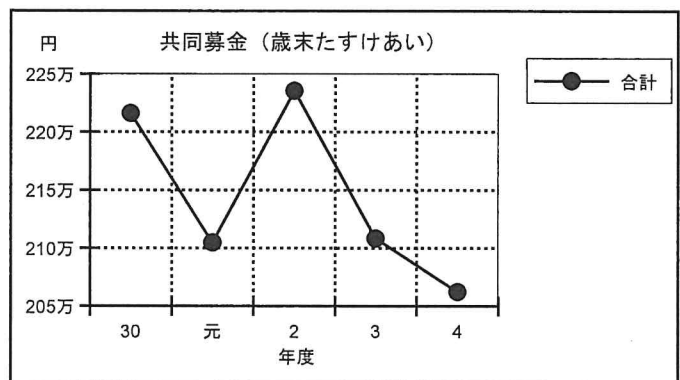


2 歳末たすけあい募金

歳末たすけあい募金運動は、12月1日から31日までの1ヵ月間行われました。4年度の募金合計は、2,062,175円、前年度対比で46,035円の減少となりました。

（単位：円）

年度	4	3	増減
目標額	1,820,000	1,921,000	▲ 101,000
目標達成率	113.3%	109.7%	
戸別募金	2,055,520	2,041,320	14,200
街頭募金	0	0	0
法人募金	0	0	0
学校募金	0	0	0
個人募金	0	23,710	▲ 23,710
職域募金	0	0	0
イベント募金	0	0	0
その他の募金	6,655	43,180	▲ 36,525
合計	2,062,175	2,108,210	▲ 46,035



IV 保育園

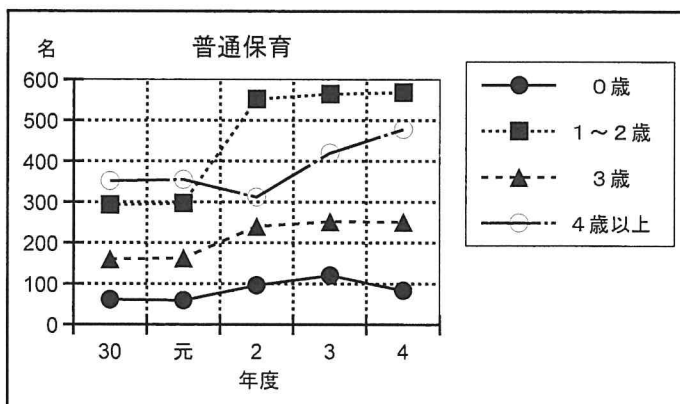
1 白河保育園

(1) 普通保育（午前8時30分～午後4時30分）

白河保育園では、子どもの健全な心身の発達を図ることを目的として、家庭や地域との連携を図りながら、子育て及び保護者に対する支援を行いました。4年度の登録延べ園児数は1,380名、前年度対比で24名の増加となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
0歳	83	120	▲ 37
1～2歳	568	564	4
3歳	251	252	▲ 1
4歳以上	478	420	58
合計	1,380	1,356	24

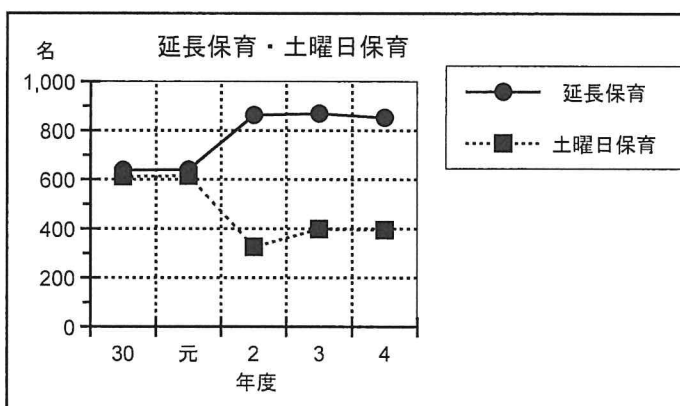


(2) 延長保育・土曜日保育

保護者の就労形態の多様化に対応するため延長保育及び土曜日保育を行いました。4年度は、延長保育852名、土曜日保育は395名の利用となりました。

(単位：名)

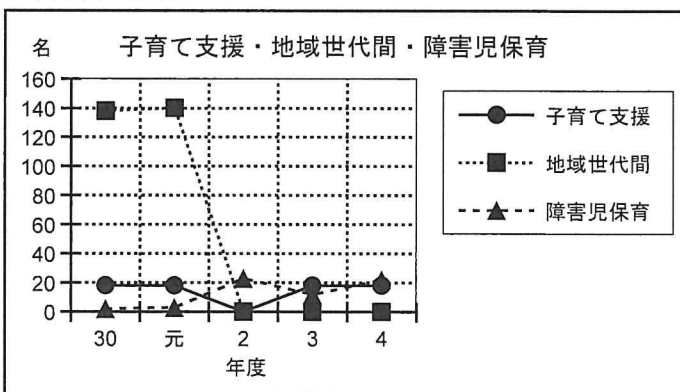
年度	4	3	増減
延長保育	852	869	▲ 17
土曜日保育	395	398	▲ 3



(3) 子育て支援事業・地域世代間交流事業・障害児保育

(単位：名)

年度	4	3	増減
子育て支援事業	18	18	0
地域世代間交流事業	0	0	0
障害児保育	22	12	10



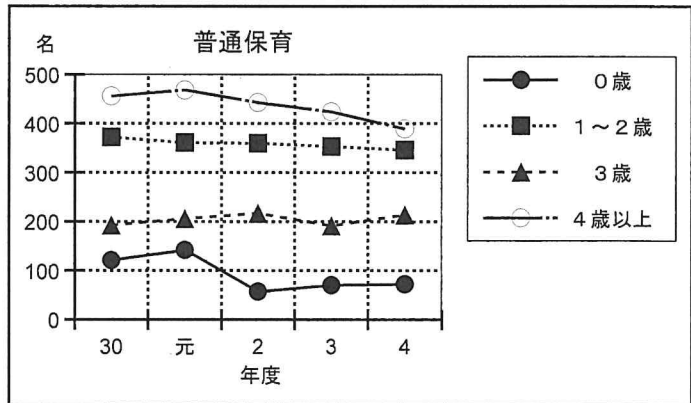
2 白河みのり保育園

(1) 普通保育（午前8時30分～午後4時30分）

白河みのり保育園では、子どもの健全な心身の発達を図ることを目的として、家庭や地域との連携を図りながら、子育て及び保護者に対する支援を行いました。4年度の登録延べ園児数は、1,021名、前年度対比で18名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
0歳	72	70	▲2
1～2歳	346	353	▲7
3歳	214	192	▲22
4歳以上	389	424	▲35
合計	1,021	1,039	▲18

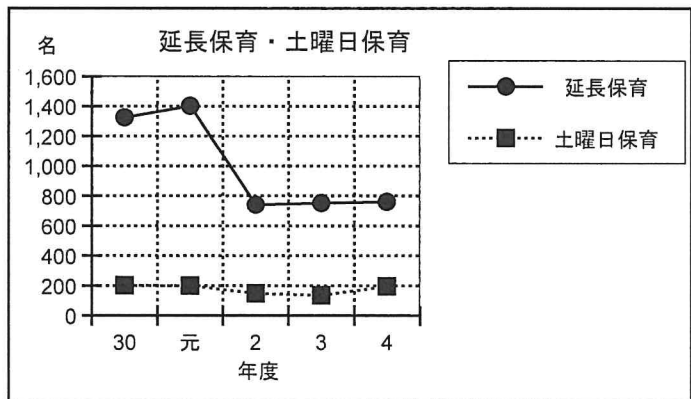


(2) 延長保育・土曜日保育

保護者の就労形態の多様化等に対応するため延長保育及び土曜日保育を行いました。4年度は、延長保育760名、土曜日保育は194名の利用となりました。

(単位：名)

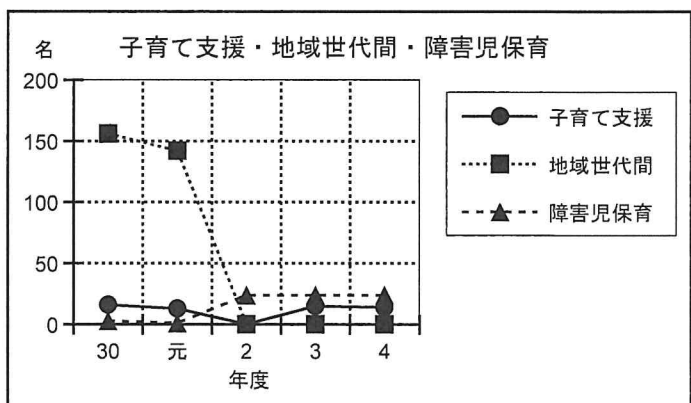
年度	4	3	増減
延長保育	760	751	▲9
土曜日保育	194	148	▲46



(3) 子育て支援事業・地域世代間交流事業・障害児保育

(単位：名)

年度	4	3	増減
子育て支援事業	14	15	▲1
地域世代間交流事業	0	0	0
障害児保育	20	24	▲4

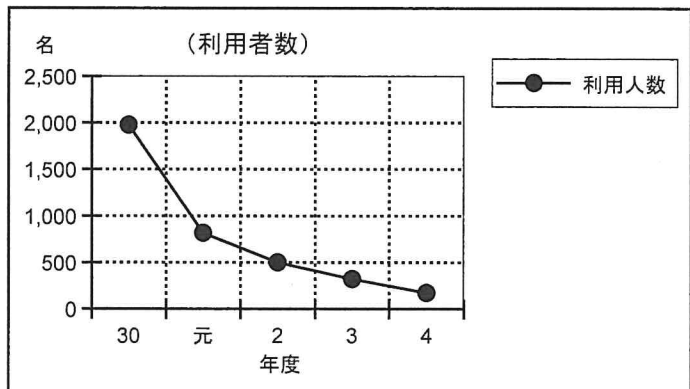
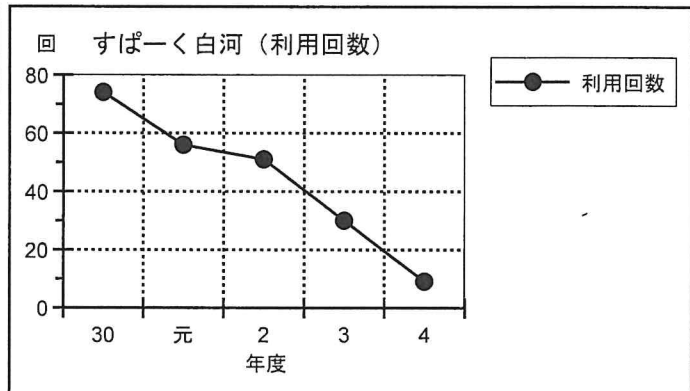


V ゲートボール場

1 すぱーく白河

本施設は、(公財)日本財団及び白河市の補助で平成3年度に建設され、白河市の補助金及び利用料により運営を行いました。4年度は、延べ利用回数9回、延べ利用者数173名となりました。

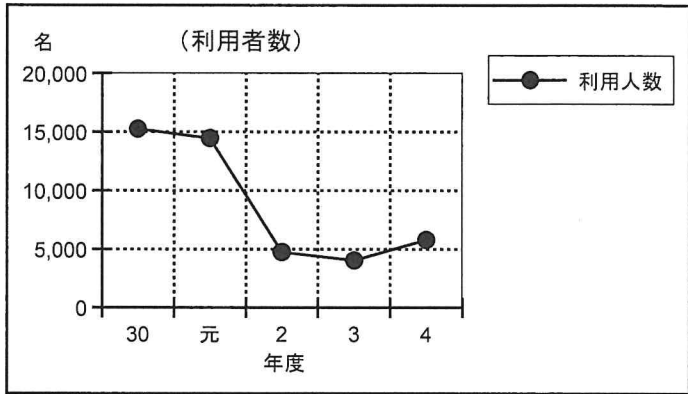
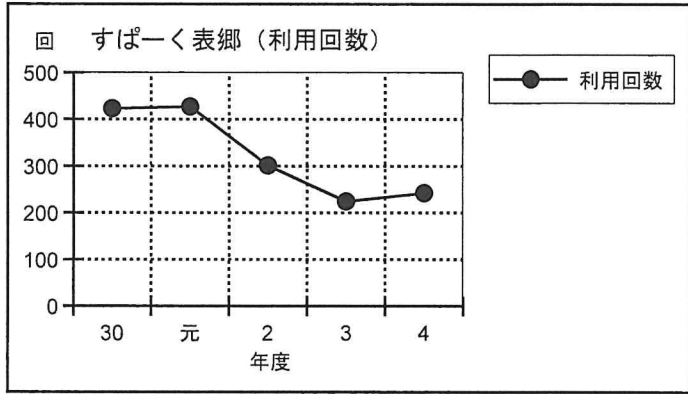
年度	4	3	増減
利用回数(回)	9	30	▲ 21
利用者数(名)	173	320	▲ 147



2 すぱーく表郷

本施設は、(公財)日本財団及び白河市(旧表郷村)の補助で平成8年度に建設され、白河市の補助金と利用料で運営を行いました。4年度は、延べ利用回数242回、延べ利用者数5,786名となりました。

年度	4	3	増減
利用回数(回)	242	224	18
利用者数(名)	5,786	4,040	1,746



Ⅵ 老人福祉センター・デイサービスセンター

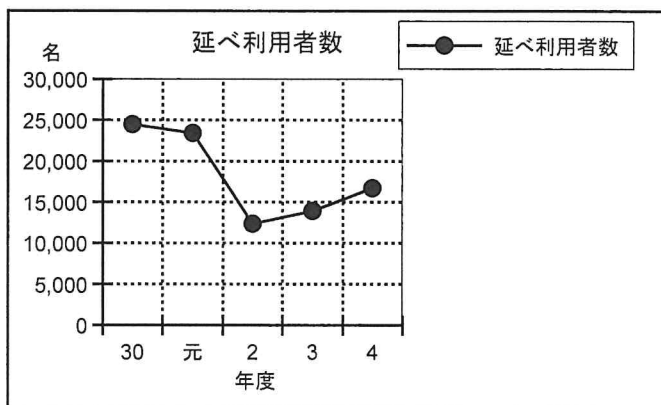
1 中央老人福祉センター指定管理事業

白河市より指定管理を受けて運営しました。4年度の延べ利用者数は16,700名と前年度対比で2,764名の増加となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症感染防止対策の一環として、貸室や入浴の利用を一部制限しました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
入浴利用者	5,967	5,281	686
会議室等利用者	10,733	8,655	2,078
合計	16,700	13,936	2,764



2 デイサービスセンター指定管理事業

白河市より白河中央デイサービスセンター・白河表郷デイサービスセンター・白河大信デイサービスセンター・白河東デイサービスセンター4箇所の指定管理を受けて運営しました。主な実績は、29～32頁の通所介護事業実績のとおりです。

Ⅶ 地域包括支援センター

1 地域包括支援センター受託事業

本事業は、白河市からの受託事業として、高齢者が住み慣れた地域で尊厳あるその人らしい生活を送ることができるよう、可能な限り要介護状態にならないように予防対策から介護・医療サービス等の多様なサービスについての高齢者の総合相談窓口として事業を行いました。

(1) 白河市地域包括支援センター

- (担当圏域)・中央中学校圏域のうち第一小学校区及び第三小学校区
 ・東北中学校圏域
 ・大信中学校圏域 (大信サブセンター)

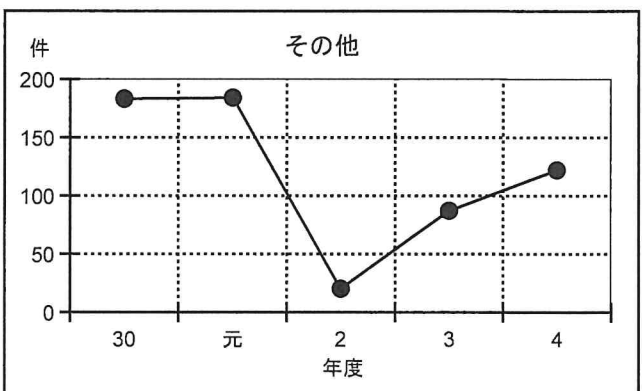
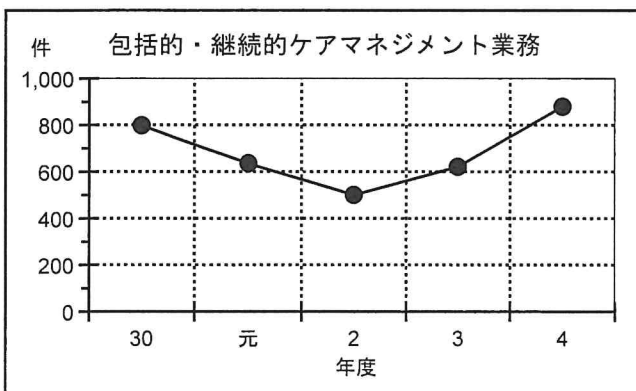
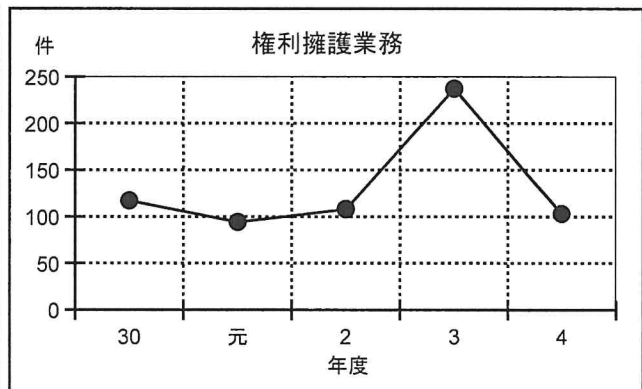
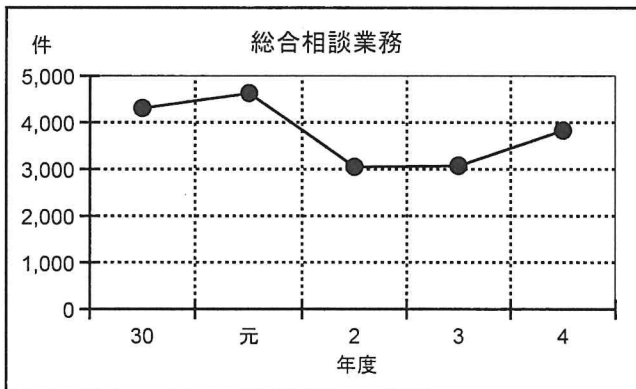
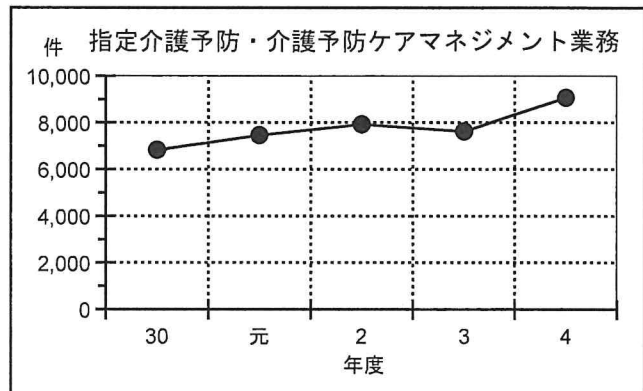
①業務対応件数

(単位：件)

年度	4	3	増減
指定介護予防※1	9,066	7,616	1,450
総合相談業務	3,832	3,073	759
権利擁護業務	103	237	▲ 134
包括的・継続的※2	878	620	258
その他	122	87	35
合計	14,001	11,633	2,368

※1 指定介護予防・介護予防ケアマネジメント業務

※2 包括的・継続的ケアマネジメント業務

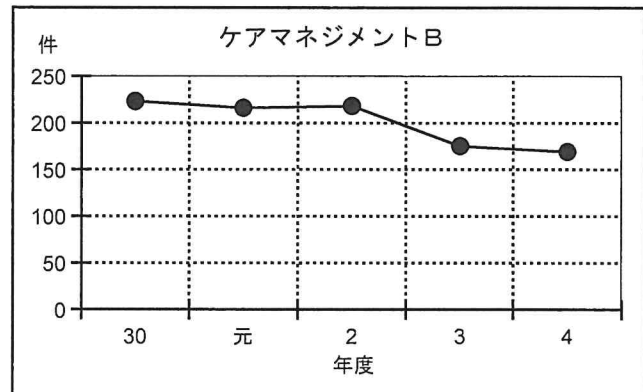
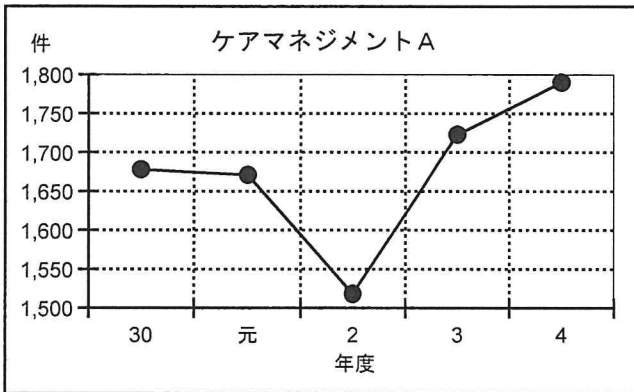
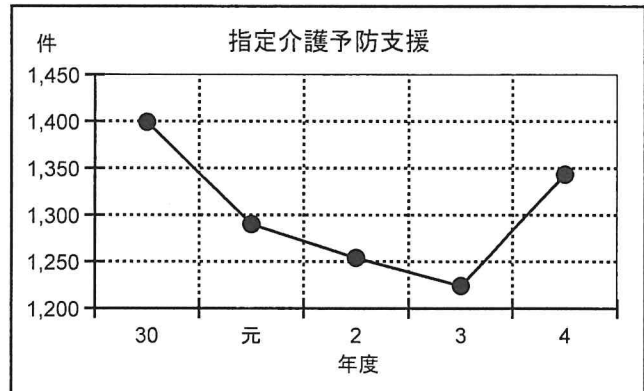


②給付管理業務

要支援認定者及び介護予防・日常生活支援総合事業の対象者の給付管理業務を行いました。4年度の実績は3,302件となりました。

(単位：件)

年度	4	3	増減
指定介護予防支援	1,343	1,224	119
ケアマネジメントA	1,790	1,723	67
ケアマネジメントB	169	175	▲6
合計	3,302	3,122	180



③白河市認知症高齢者等徘徊SOSネットワーク事業

この事業は、認知症の高齢者が行方不明になった時、警察と連携し、地域の方や関係機関の協力を得て地域ぐるみで早期発見をする仕組みです。4年度は、利用登録者79件、協力事業者登録13件、協力者登録320件、検索依頼はありませんでした。

(単位：件)

年度	4	3	増減
利用登録者	79	64	15
協力事業者	13	13	0
協力者	320	321	▲1
検索依頼数	0	0	0

(2) 白河市西部地域包括支援センター
(担当圏域)・白河第二中学校圏域

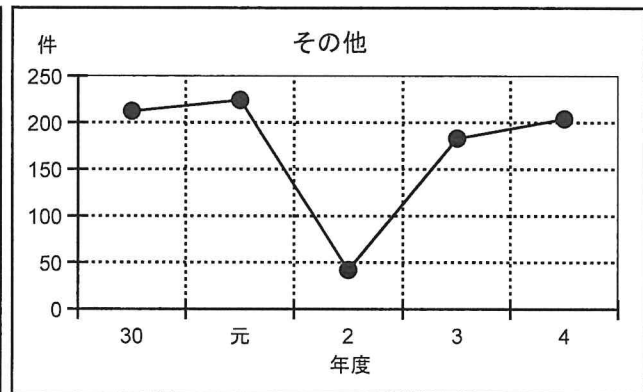
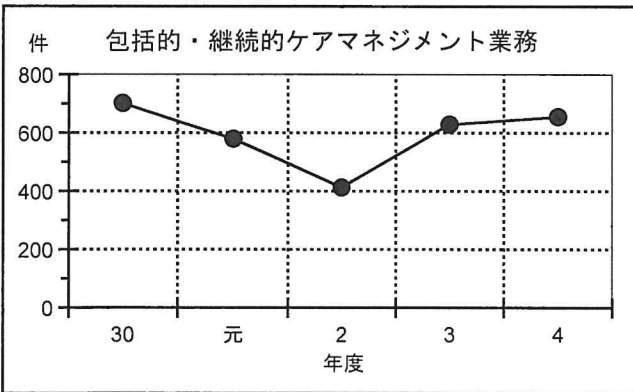
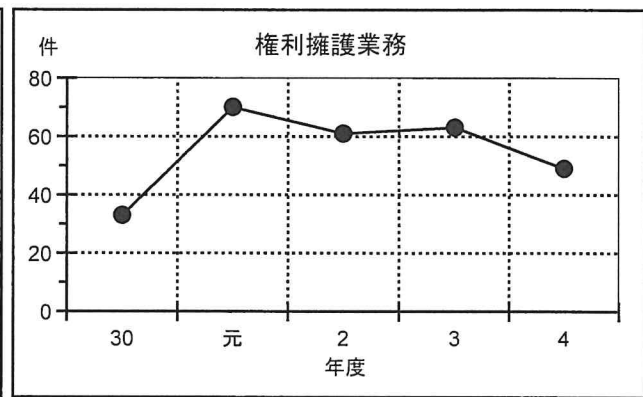
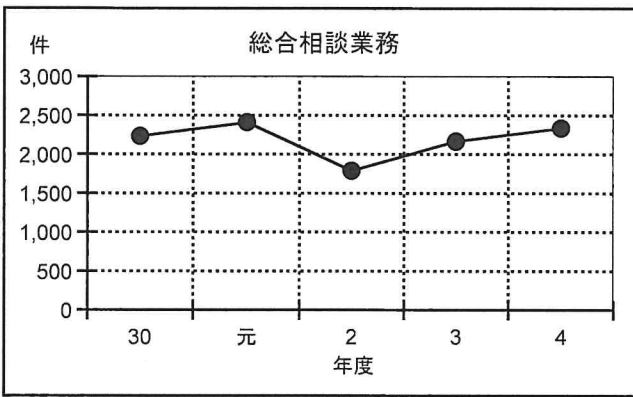
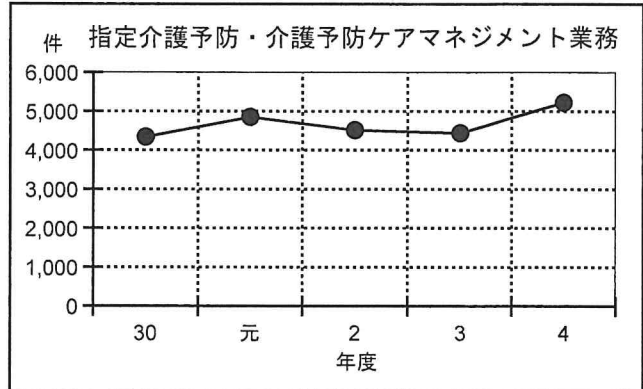
①業務対応件数

(単位：件)

年度	4	3	増減
指定介護予防※1	5,222	4,440	782
総合相談業務	2,336	2,164	172
権利擁護業務	49	63	▲ 14
包括的・継続的※2	655	628	27
その他	204	183	21
合計	8,466	7,478	988

※1 指定介護予防・介護予防ケアマネジメント業務

※2 包括的・継続的ケアマネジメント業務

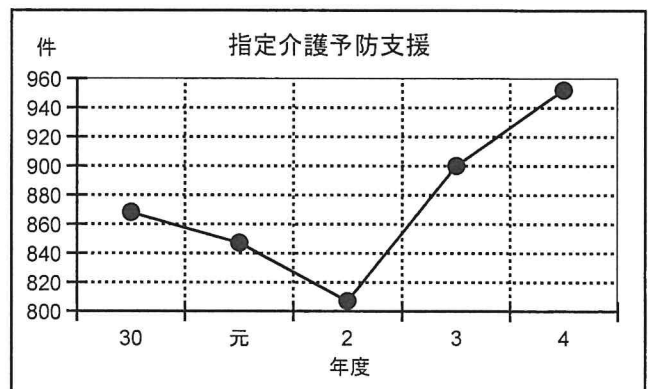


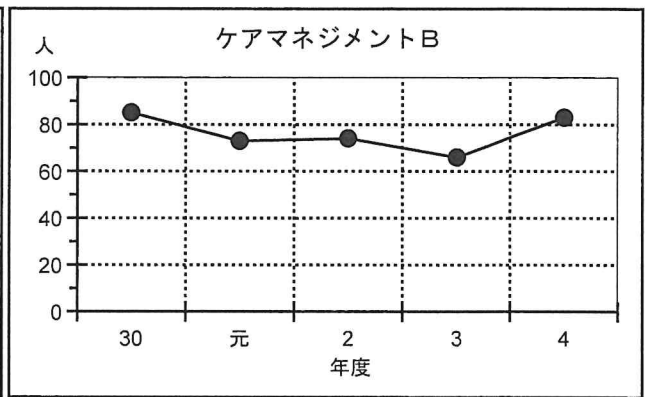
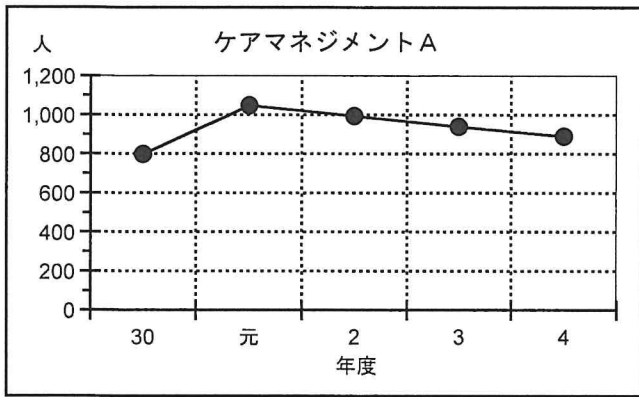
②給付管理業務

要支援認定者及び介護予防・日常生活支援総合事業の対象者の給付管理業務を行いました。4年度の実績は1,925件となりました。

(単位：件)

年度	4	3	増減
指定介護予防支援	952	900	52
ケアマネジメントA	890	939	▲ 49
ケアマネジメントB	83	66	17
合計	1,925	1,905	20





Ⅷ 介護保険

1 居宅介護支援事業

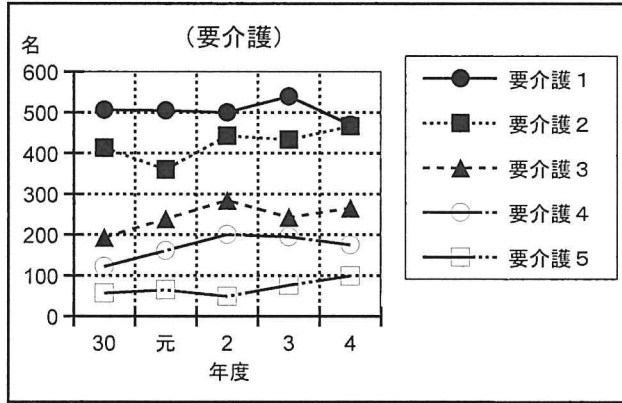
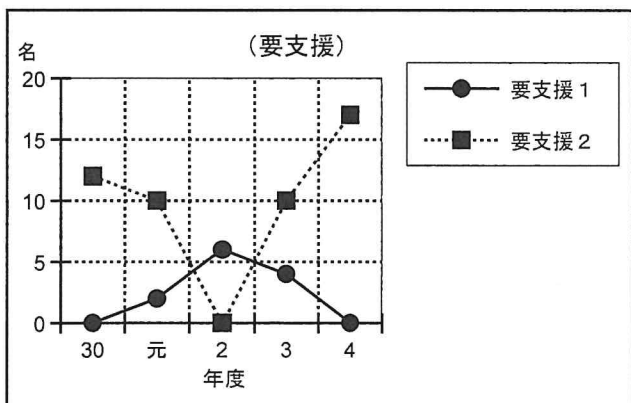
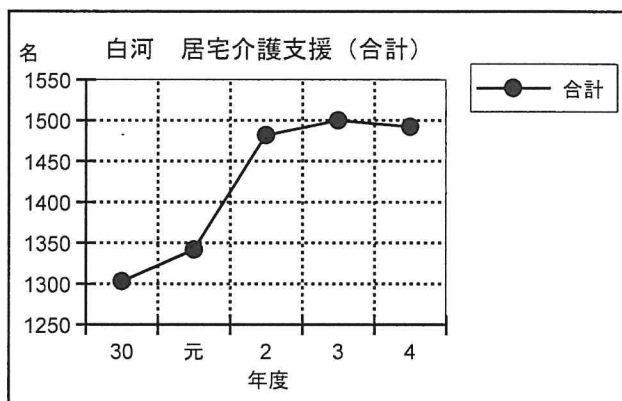
要支援及び要介護に認定された方に対し、その心身の状況や環境、意向を踏まえて介護保険法に基づく居宅サービス計画（ケアプラン）、介護予防サービス支援計画の作成、相談業務・各関係機関との連絡調整業務・認定調査等を行いました。

(1) 居宅介護支援事業所（白河）

ケアマネージャー4名体制で事業を行いました。4年度の実績は、要支援が延べ17名、要介護が延べ1,475名、合計1,492名、前年度対比で8名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	0	4	▲4
要支援2	17	10	7
小計	17	14	3
要介護1	470	539	▲69
要介護2	466	433	33
要介護3	265	243	22
要介護4	175	195	▲20
要介護5	99	76	23
小計	1,475	1,486	▲11
合計	1,492	1,500	▲8

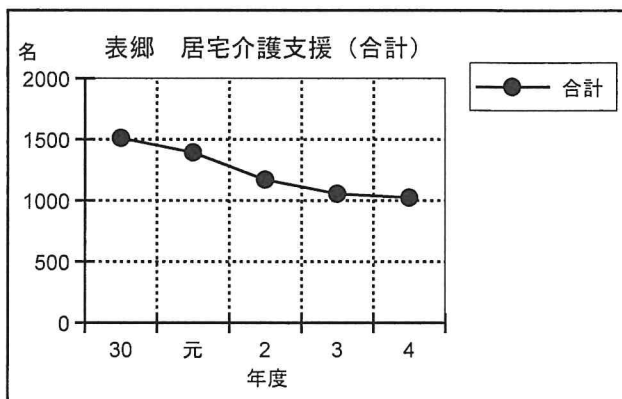


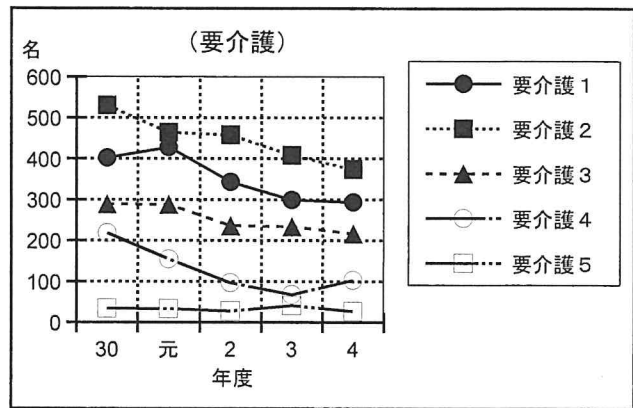
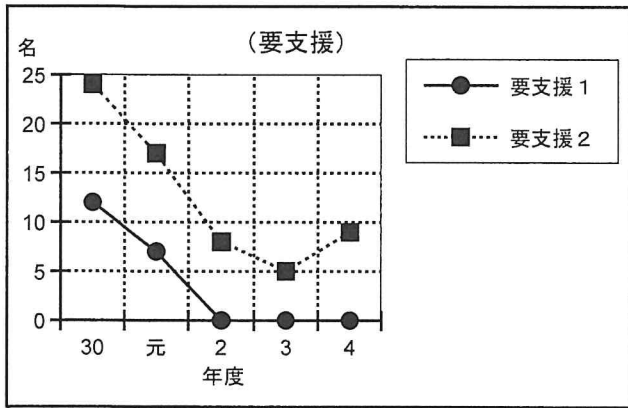
(2) 表郷居宅介護支援事業所

ケアマネージャー3名体制で事業を行いました。4年度の実績は、要支援が延べ9名、要介護が延べ1,015名、合計1,024名、前年度対比で31名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	0	0	0
要支援2	9	5	4
小計	9	5	4
要介護1	294	299	▲5
要介護2	374	408	▲34
要介護3	217	234	▲17
要介護4	103	68	35
要介護5	27	41	▲14
小計	1,015	1,050	▲35
合計	1,024	1,055	▲31



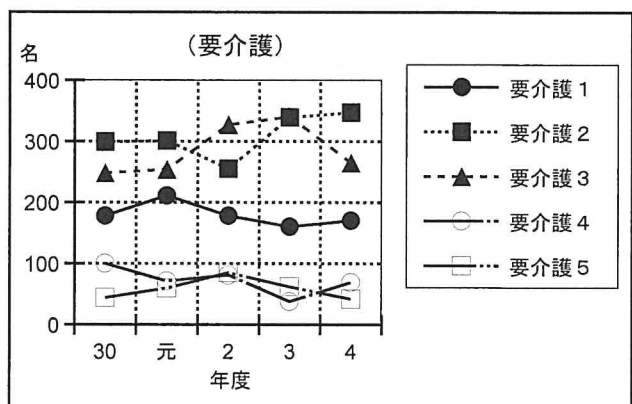
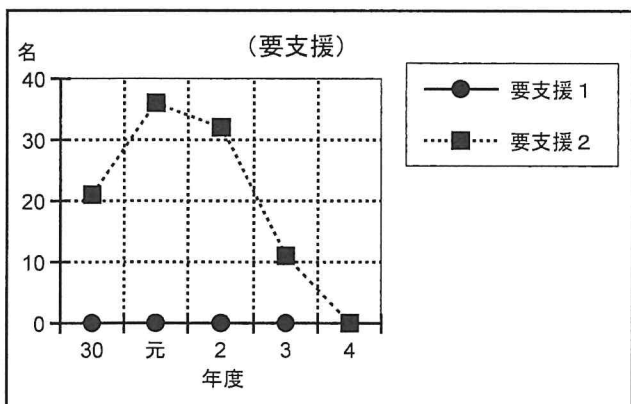
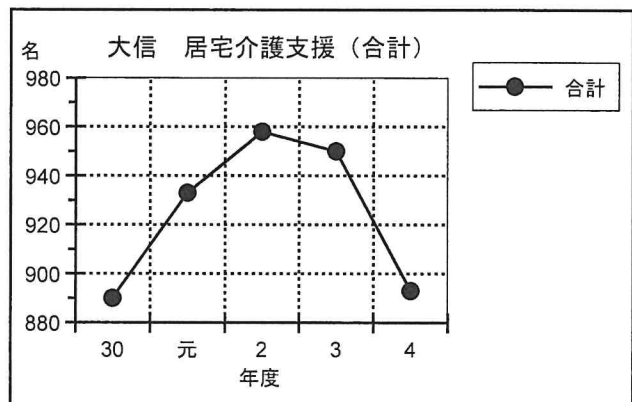


(3) 大信居宅介護支援事業所

ケアマネージャー2名体制で事業を行いました。4年度の実績は、要介護が延べ893名、前年度対比で57名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	0	0	0
要支援2	0	11	▲ 11
小計	0	11	▲ 11
要介護1	170	160	10
要介護2	347	339	8
要介護3	265	340	▲ 75
要介護4	69	38	31
要介護5	42	62	▲ 20
小計	893	939	▲ 46
合計	893	950	▲ 57

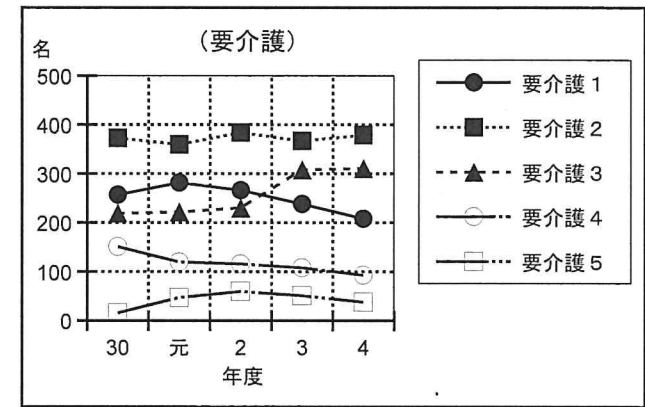
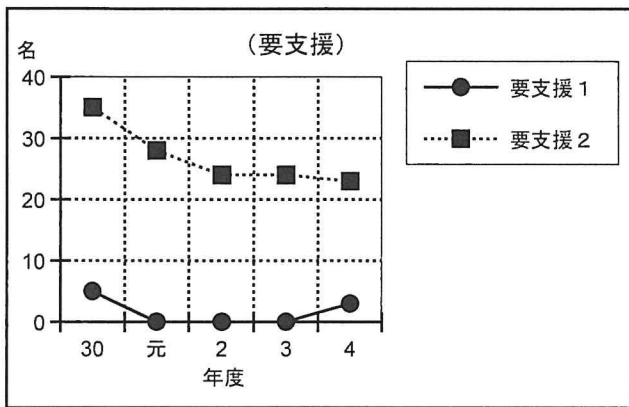
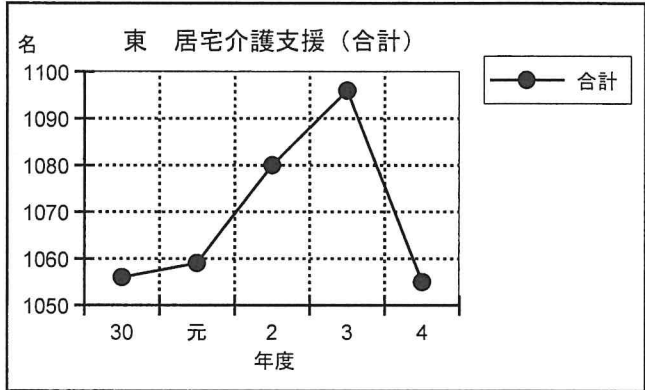


(4) 東居宅介護支援事業所

ケアマネージャー3名体制で事業を行いました。4年度の実績は、要支援が延べ26名、要介護が延べ1,029名、合計1,055名、前年度対比で41名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	3	0	▲ 3
要支援2	23	24	▲ 1
小計	26	24	▲ 2
要介護1	208	238	▲ 30
要介護2	379	367	▲ 12
要介護3	311	308	▲ 3
要介護4	93	108	▲ 15
要介護5	38	51	▲ 13
小計	1,029	1,072	▲ 43
合計	1,055	1,096	▲ 41



2 訪問介護事業

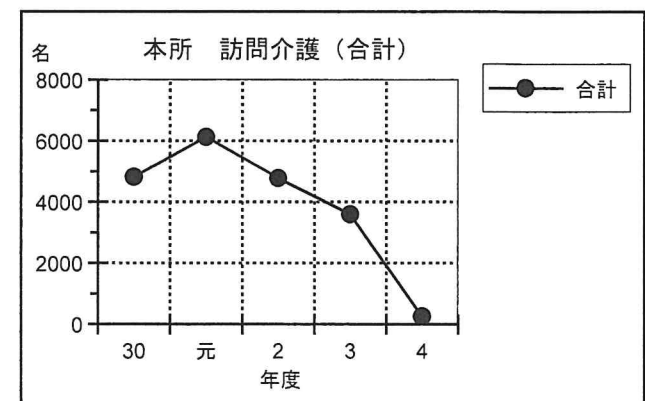
在宅の要支援、要介護者に対し、ホームヘルパーを派遣し生活援助、身体介護、通院に伴う乗降介助等のサービスを提供しました。

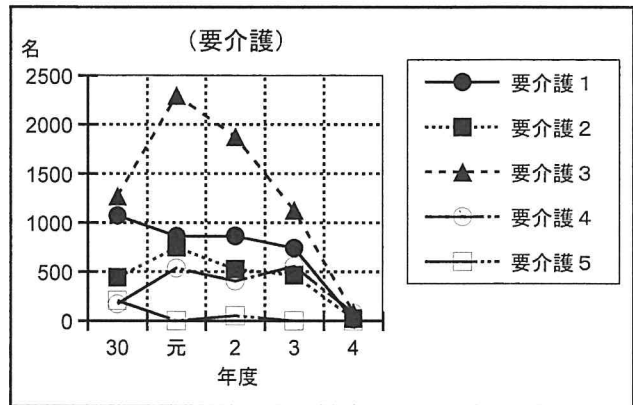
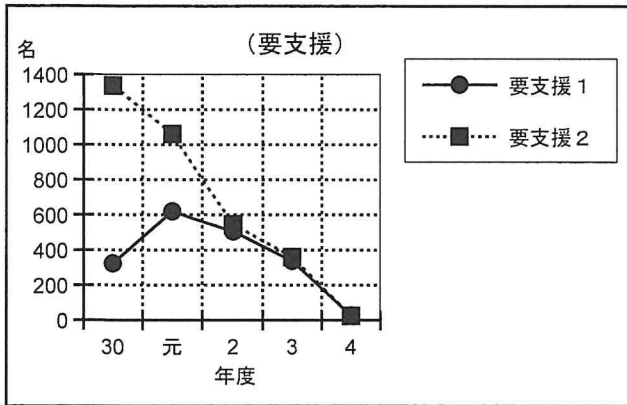
(1) 訪問介護事業所 (白河・大信地域)

令和4年4月まで事業を行いました。4年度の実績は、要支援が延べ50名、要介護が延べ2,022名、合計2,522名、前年度対比で3,338名の減少となりました。白河・大信地域の事業を縮小し、表郷に事務所を移転しました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	26	337	▲ 311
要支援2	24	359	▲ 335
小計	50	696	▲ 646
要介護1	16	744	▲ 728
要介護2	24	466	▲ 442
要介護3	85	1,127	▲ 1,042
要介護4	77	557	▲ 480
要介護5	0	0	0
小計	202	2,894	▲ 2,692
合計	252	3,590	▲ 3,338



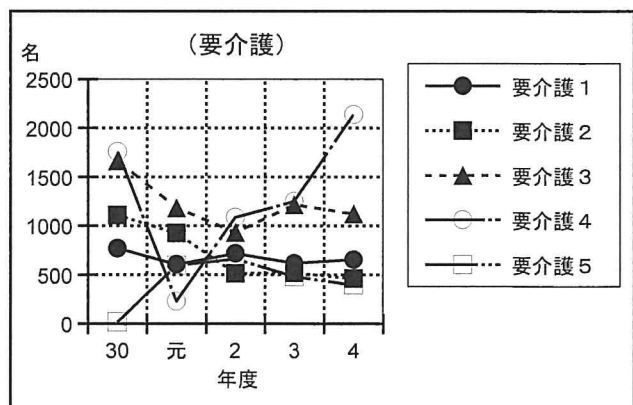
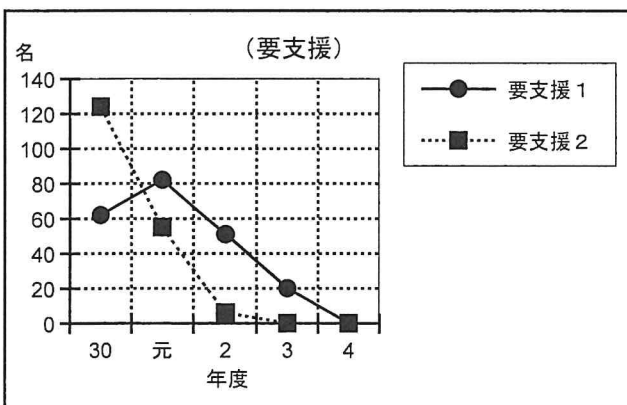
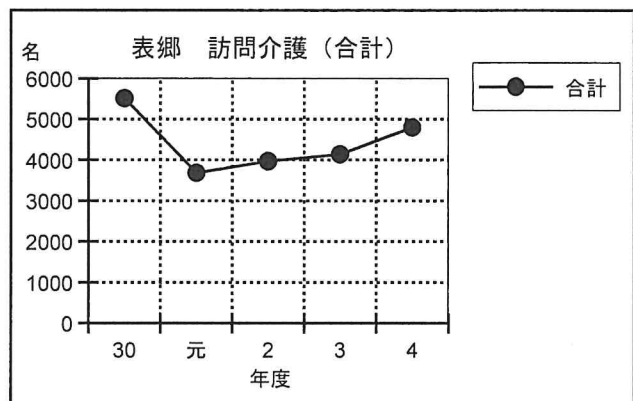


(2) 訪問介護事業所表郷事務所 (表郷・東地域)

ホームヘルパー6人体制で事業を行いました。4年度の実績は、要支援が延べ20名、要介護が延べ4,776名、合計4,796名、前年度対比で658名の増加となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	20	52	▲32
要支援2	0	0	0
小計	20	52	▲32
要介護1	654	617	37
要介護2	463	521	▲58
要介護3	1,122	1,216	▲94
要介護4	2,139	1,249	890
要介護5	398	483	▲85
小計	4,776	4,086	690
合計	4,796	4,138	658



3 訪問入浴介護事業 (事業廃止)

令和5年3月31日を持って事業を廃止しました。

4 通所介護事業

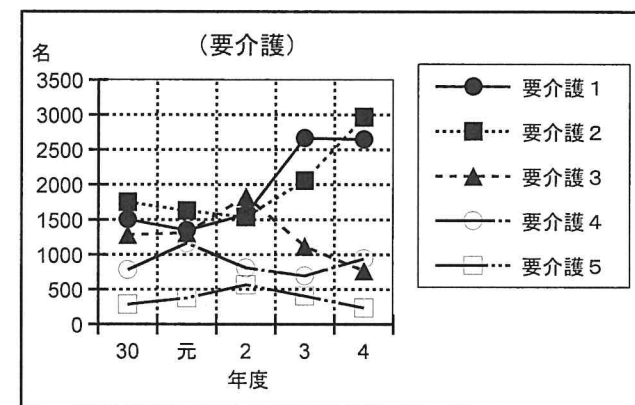
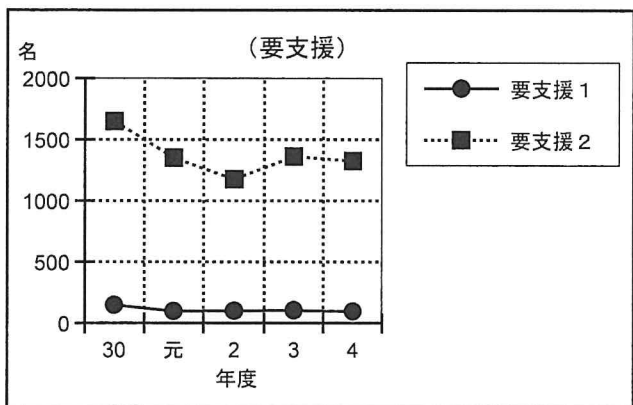
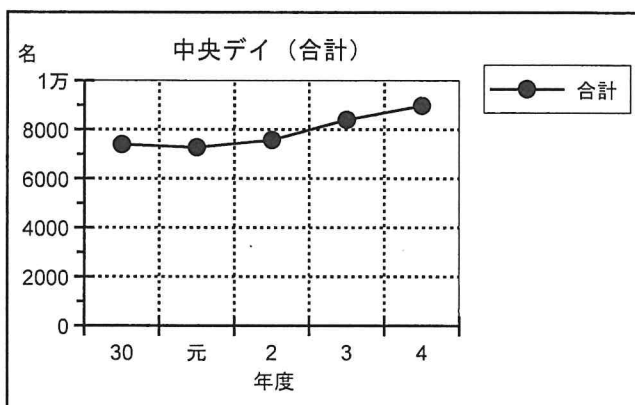
在宅の要支援及び要介護状態にある高齢者をデイサービスセンターに送迎し、入浴や機能訓練等を行いました。

(1) 白河市中心中央デイサービスセンター

白河市中心中央デイサービスセンターは、週6日間（月～土）の運営を行いました。4年度は、要支援が延べ1,419名、要介護が延べ7,554名、合計8,973名、前年度対比で575名の増加となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	94	104	▲ 10
要支援2	1,325	1,361	▲ 36
小計	1,419	1,465	▲ 46
要介護1	2,648	2,664	▲ 16
要介護2	2,965	2,056	909
要介護3	765	1,117	▲ 352
要介護4	940	692	248
要介護5	236	404	▲ 168
小計	7,554	6,933	621
合計	8,973	8,398	575

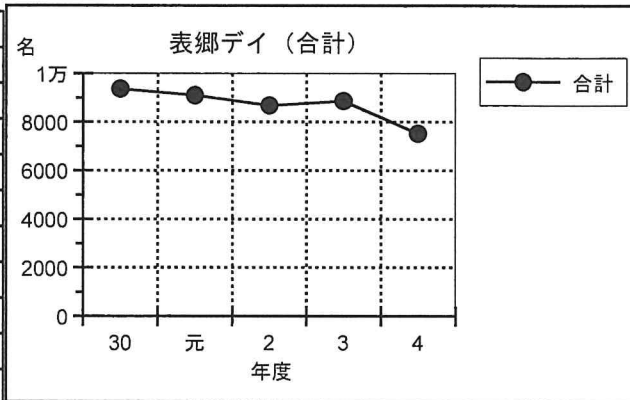


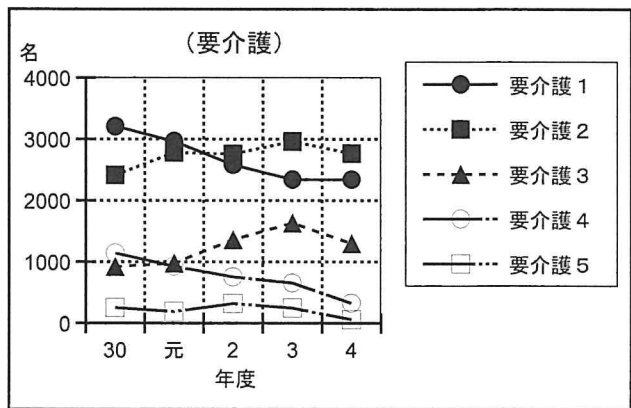
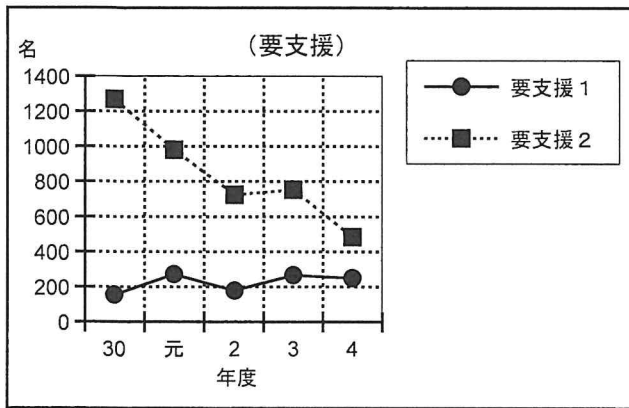
(2) 白河市表郷デイサービスセンター

白河市表郷デイサービスセンターは、週6日間（月～土）の運営を行いました。4年度は、要支援が延べ733名、要介護が延べ6,785名、合計7,518名、前年度対比1,336名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	250	265	▲ 15
要支援2	483	753	▲ 270
小計	733	1,018	▲ 285
要介護1	2,342	2,339	3
要介護2	2,762	2,960	▲ 198
要介護3	1,296	1,634	▲ 338
要介護4	324	654	▲ 330
要介護5	61	249	▲ 188
小計	6,785	7,836	▲ 1,051
合計	7,518	8,854	▲ 1,336



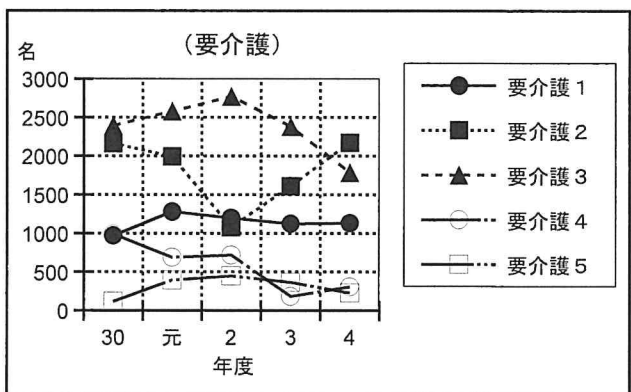
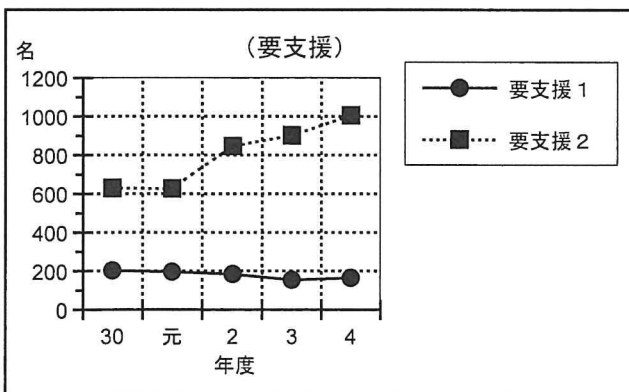
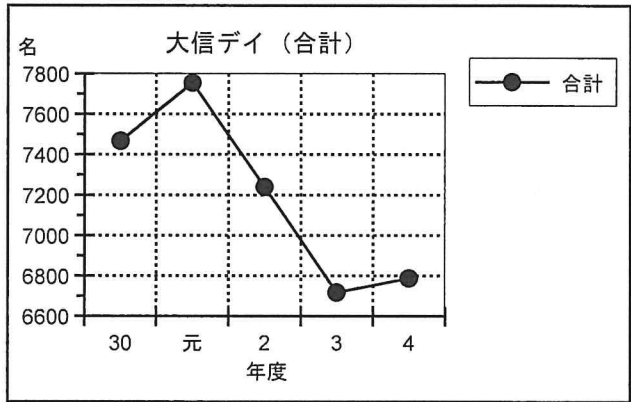


(3) 白河市大信デイサービスセンター

白河市大信デイサービスセンターは、週5日間(月～金)の運営を行いました。4年度は、要支援が延べ1,170名、要介護が延べ5,617名、合計6,787名、前年度対比で70名の増加となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	164	154	10
要支援2	1,006	902	104
小計	1,170	1,056	114
要介護1	1,130	1,124	6
要介護2	2,169	1,608	561
要介護3	1,785	2,382	▲ 597
要介護4	306	181	125
要介護5	227	366	▲ 139
小計	5,617	5,661	▲ 44
合計	6,787	6,717	70

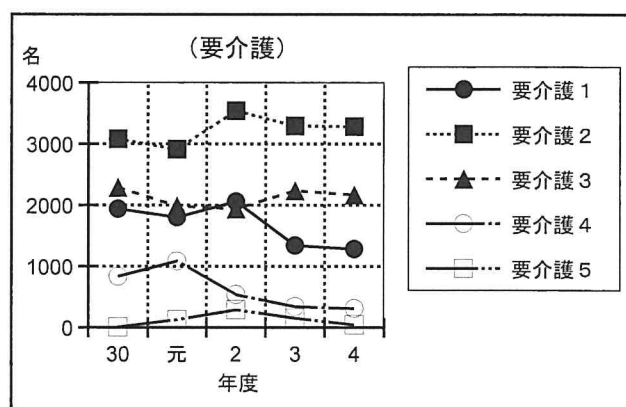
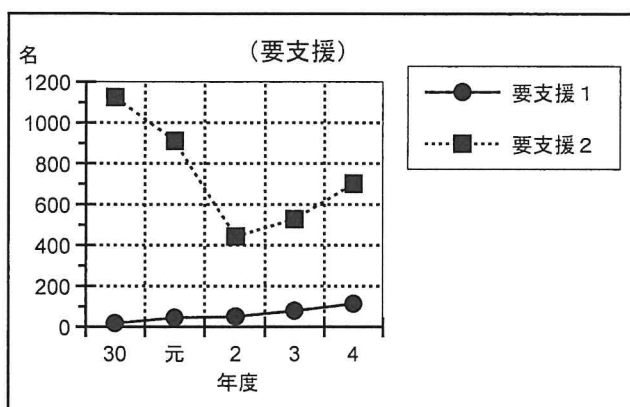
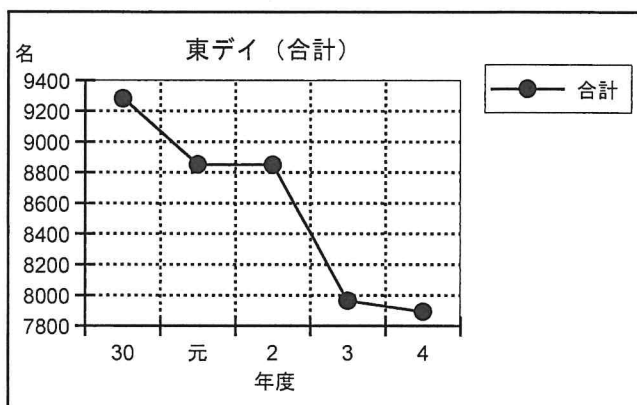


(4) 白河市東デイサービスセンター

白河市東デイサービスセンターは、4月から6月まで週5日間(月～金)、7月から3月まで週6日間(月～土)の運営を行いました。4年度は、要支援が延べ815名、要介護が延べ7,078名、合計7,893名となり、前年度対比で71名の減少となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
要支援1	114	79	35
要支援2	701	527	174
小計	815	606	209
要介護1	1,280	1,339	▲ 59
要介護2	3,279	3,291	▲ 12
要介護3	2,166	2,235	▲ 69
要介護4	309	339	▲ 30
要介護5	44	154	▲ 110
小計	7,078	7,358	▲ 280
合計	7,893	7,964	▲ 71



Ⅷ 在宅福祉

1 障害福祉サービス

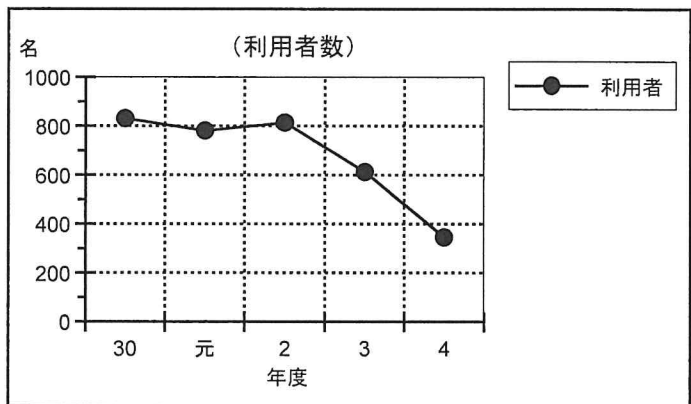
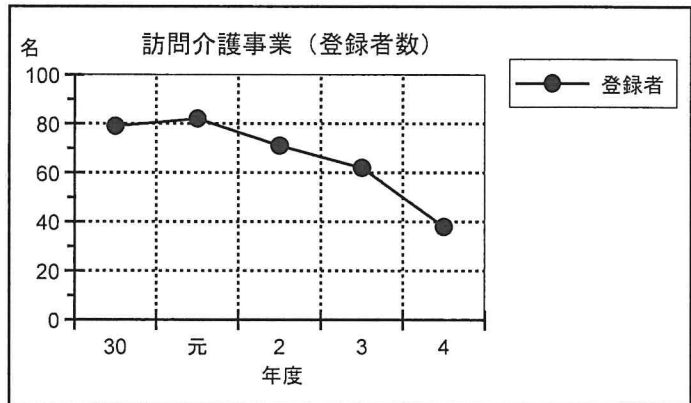
障害者総合支援法に基づき訪問介護及び基準該当生活介護事業を行いました。

(1) 居宅介護（訪問介護）

自宅にヘルパーを派遣し、身体介護等のサービスを行いました。4年度は、延べ登録者数38人、延べ利用回数346回となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
登録者数	38	62	▲24
利用者数	346	612	▲266

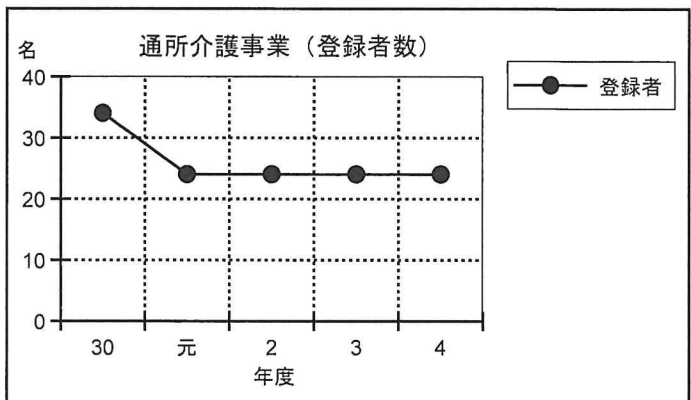


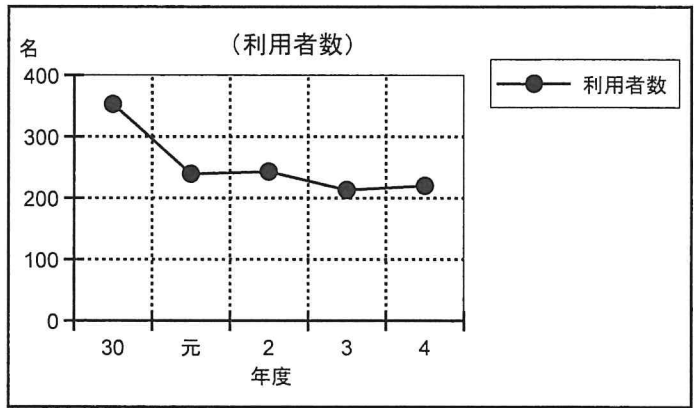
(2) 基準該当生活介護（通所介護）

中央・東デイサービスセンターにおいて送迎し、入浴等のサービスを行いました。4年度は、延べ登録者数が24名、延べ利用者数220名となりました。

(単位：名)

年度	4	3	増減
登録者数	24	24	0
利用者数	220	213	7





X その他

1 生活支援相談員事業（受託事業）

東日本大震災により避難生活を強いられている被災者の方々に対し、避難元社協等関係機関と連携し、個別訪問や交流事業の支援活動を行いました。交流事業については、新型コロナウイルス感染症感染予防対策をとりながら実施しました。また、歳末たすけあい募金配分金を活用しクリスマス会を開催しました。

(1) 避難者支援世帯数

① 134世帯（令和5年3月末現在）

②市町村別 南相馬市（11） 富岡町（20） 大熊町（21） 双葉町（19）
浪江町（61） いわき市（2）

③住居別 借上住宅（3） 復興公営住宅（34） 賃貸住宅（15） 再建他（82）

(2) 訪問状況

（単位：世帯）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
借上住宅	2	0	1	0	0	0	5	0	0	0	2	0	10
復興住宅	55	66	144	63	98	38	110	87	66	60	105	73	965
再建他	81	64	45	60	39	58	88	83	38	51	79	96	782
合計	138	130	190	123	137	96	203	170	104	111	186	169	1,757

上記訪問状況のうち新規相談支援件数

（単位：世帯）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
新規相談	0	0	3	2	1	0	2	1	0	0	3	0	12

(3) サロン活動状況（復興住宅交流会・いきいき健康体操・男遊クラブ）

（単位：回）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
サロン	1	1	2	3	1	1	2	6	3	2	4	5	31

(4) 活動状況

①復興公営住宅支援活動

・全戸訪問（月1回以上）

・(NPO)みんぷく主催南湖南復興公営団地サロン(6回)、白坂復興公営団地サロン(2回)参加

②各種会議への参加

・県中県南会津地区被災者生活支援調整会議（1回）

・双葉町保健福祉実務者連絡会（2回）

・福島県被災者見守り・相談支援調整会議（1回）

③避難元社協、行政との連携

双葉町社協、浪江町社協、浪江町役場や県南保健福祉事務所などと随時、情報交換を行いました。

また、双葉町社協サロンへの協力をしました。

④研修会等への参加

県社協等が開催するオンライン研修会等（13回）

⑤男遊クラブの開催

毎月第3水曜日（13回） 延べ87名

⑥クリスマス会

令和4年12月8日 26名

⑦台湾友好基金による日帰りバスツアー

母畑温泉八幡屋（新型コロナ感染防止対策のため、3回に分けて実施）47名

2 福祉団体事務

福島県共同募金会白河市共同募金委員会、白河市民生児童委員連絡協議会及び単位民生児童委員協議会10方部の事務局として支援を行いました。

3 罹災見舞金支給

罹災された方に本会及び福島県共同募金会より見舞金を支給しますが、4年度の罹災はありませんでした。

4 百歳高齢者知事賀寿記念品贈呈

百歳高齢者知事賀寿贈呈式の際に、当会より23名の方々に記念品（毛布）を贈呈しました。

5 白河市介護支援いきいき長寿ポイント事業（受託事業）

高齢者が介護支援活動を通して地域貢献することを奨励及び支援し、高齢者自身の社会参加活動を通じた介護予防を推進するため実施しました。4年度は、257名の参加登録者があり、前年度より26名増加しました。

6 白河市生活支援コーディネーター業務（受託事業）

白河市生活支援コーディネーター業務を白河市より受託（コーディネーター2名配置）し、生活支援体制整備事業に取り組み、白河・表郷・大信・東地域の第2層協議体（39回）の運営を行いました。第2層協議体では、情報の共有を図りながら地域における既存資源の確認・整理や不足サービス・困りごとの特定等を行い、見守りハンドブックの普及啓発、居場所作り、ボランティアの組織化、地域活動への情報発信、健康体操（毎月1回）や有償ボランティア活動の検討等を行いました。

7 実習生等の受け入れ

福祉人材の育成と職員の資質向上を目的に、実習生等(72名)を受け入れました。

受入施設等	学校名等	期間	人数
白河みのり保育園	いわき短期大学	5/23~6/3	1
		8/22~9/2	1
白河みのり保育園	実践女子大学	5/30~6/11	1
白河市中心中央デイサービスセンター	白河准看護学院(デイサービス実習)	6/20~10/7	12
白河みのり保育園	白河厚生総合病院附属高等看護学院	6/21~6/23 7/12~7/14	8
白河保育園	白河厚生総合病院附属高等看護学院	7/1~7/5	4
白河市地域包括支援センター	国際医療福祉大学	7/25~9/27	3
白河市西部地域包括支援センター	国際医療福祉大学	7/25~8/26	3
白河市地域包括支援センター	福島学院大学	8/19~9/22	1
白河保育園	白鷗大学	8/22~9/2	1
白河保育園	郡山女子大学短期大学部	8/22~9/5	1
白河市地域包括支援センター	白河厚生総合病院附属高等看護学院	8/24~9/28	19
白河市西部地域包括支援センター	白河厚生総合病院附属高等看護学院	8/24~9/28	11
白河市地域包括支援センター	福島県立医科大学	10/28~11/4	2
		11/7~11/11	2
白河市西部地域包括支援センター	福島県立医科大学	11/7~11/11	1
東居宅介護支援事業所	福島県介護支援専門員実務研修 見学・観察研修	1/24、1/26 2/1~2/2	1
表郷居宅介護支援事業所	福島県介護支援専門員実務研修 見学・観察学習	2/1~2/2、2/7	1
白河みのり保育園	郡山女子大学短期大学部	2/13~2/27	1